

学 校 教 育

一関市学校教育の基本構想

日本国憲法

教育基本法 学校教育法 学習指導要領

いわて県民計画

学びや人づくりによって、
将来に向かって可能性を伸ばし、
自分の夢を実現できる岩手

- 【知育】児童生徒の確かな学力を育む
- 【徳育】児童生徒の豊かな人間性と社会性を育む
- 【体育】児童生徒の健やかな体を育む
- 共に学び、共に育つ特別支援教育の推進
- いじめ問題などに適切に対応し、一人ひとりがお互いを尊重する学校づくり
- 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質の向上
- 多様なニーズに応じた特色ある私学教育の充実
- 地域に貢献する人材の育成
- 文化芸術・スポーツを担う人材の育成
- 高等教育機関と連携した地域づくり・人づくり

一関市教育振興基本計画

<基本目標>
学びの風土を礎に 心豊かにたくましく
郷土の誇りを未来につなぐ
一関の人づくり

(施策の基本方向)

- 社会を生き抜く力を育む学校教育の充実
- ともに学び、まちとひとをつくる社会教育の推進
- 誇りと愛着を醸成する文化の継承

一関市学校教育基本方針

- 1 社会の変化に主体的に対応できる確かな学力を育成する。
- 2 たくましく心豊かに生きる幼児・児童・生徒を育成する。
- 3 幼児・児童・生徒の実態に即し、地域の環境や特性を生かした特色ある教育を創造する。

岩手県学校教育が目指すもの
(「これからの岩手の義務教育」「学校教育指導指針」)

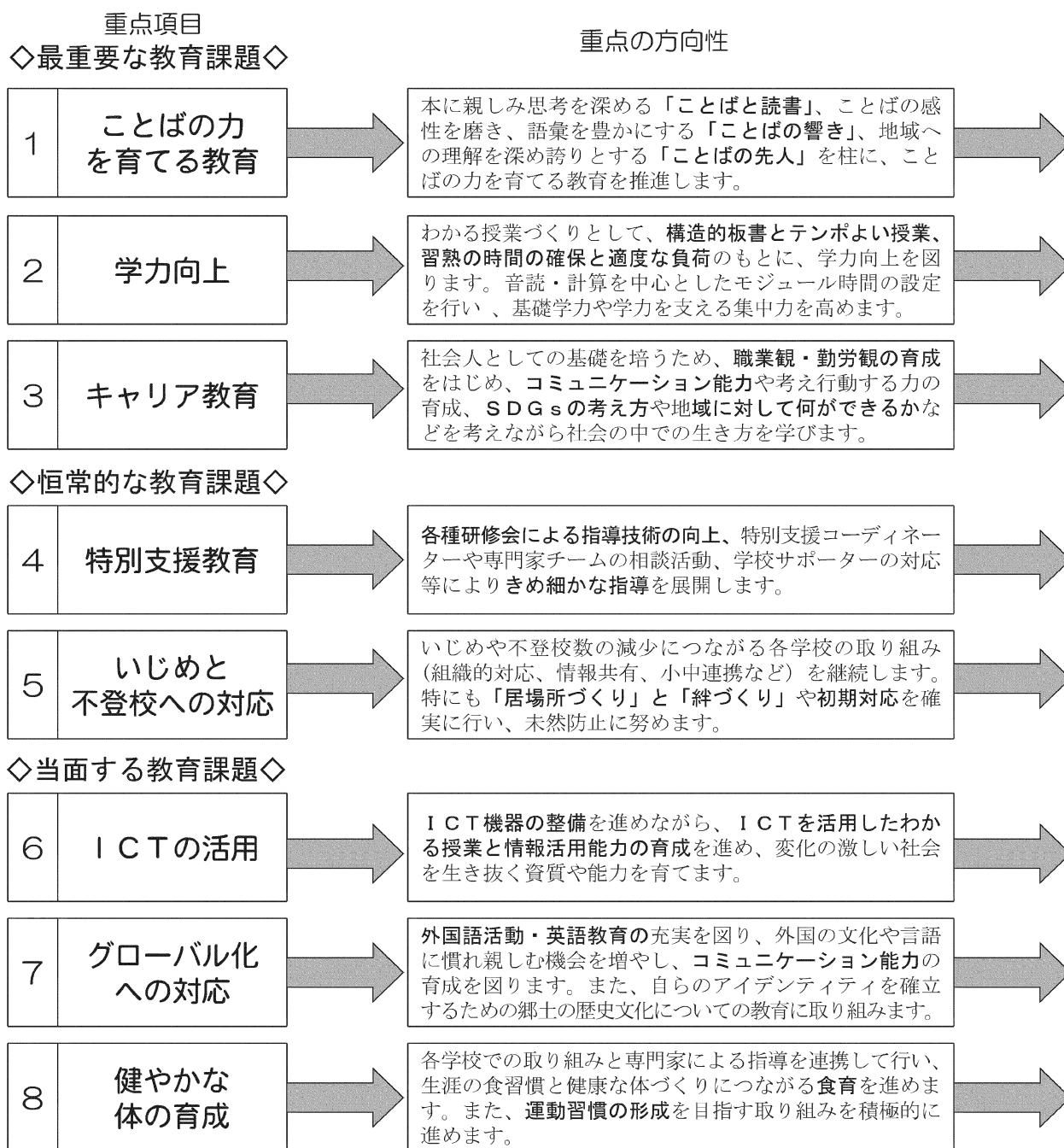
- 「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた、社会を創造する能力を育てる「人間形成」

一関市学校教育の課題

- 確かな学力を育む教育の推進
- 豊かな心を育む教育の推進
- 健やかな体を育む教育の推進
- 社会の変化に対応した教育の推進
- 自立して生きる力を支援する教育の推進

I 令和5年度 学校教育行政の方針及び指導の重点 R5.4.3

教育振興の基本目標 「学びの風土を礎に 心豊かにたくましく 施策の基本方向



働き方改革

- ・長時間勤務の是正（在校等時間を月45時間、残業上
- ・部活動の在り方に関する方針に基づく、適切な部活動
- ・部活動指導員の雇用と地域部活動（全日型・休日型）
- ・統合型校務支援システム導入に向けての準備（再掲）

郷土の誇りを未来につなぐ 一関の人づくり」
「社会を生き抜く力を育む学校教育の充実」

H28～R7

キーワード・具体策・新規事業等

一関市学校教育
基本方針

- ・読書普及員の配置と学校図書館の充実、市立図書館との連携、読書活動の充実
- ・全小学校における、「言海」を使用した「ことばの時間」での音読の推進
- ・全幼稚園、こども園、保育園における「ことばの時間」の実施と内容の見直し
- ・ことばの先人出前講座の実施とことばのテキスト「言海」の先人ページの活用

- ・陰山メソッドによる基礎力の定着と集中力の育成
- ・算数・数学を中心とした研修会、学びを深化する機会の設定
- ・学習支援員等による数学の添削指導、個別指導、補充指導（中学校）
- ・指導主事や学習指導専門員の訪問指導や拡大校内研による授業力の向上

- ・全中学校2年生の5日間の社会体験学習の実施、社会体験リーフレットの作成
- ・キャリア教育シンポジウムの開催、地域と自分を考える機会の設定
- ・中学生最先端科学体験研修事業 ・SDGsの視点
- ・学校運営支援協議会（コミュニティ・スクール）の先行実施と全校実施に向けての準備

- ・特別支援に関する各種研修会と相談会の開催
- ・市特別支援コーディネーター、専門家チームの学校訪問、WISC検査者の養成研修
- ・幼児期ことばの教室（3教室） ・きめ細かな指導支援員配置（幼稚園）
- ・学校サポーターの配置（小中学校）

- ・いじめ防止基本方針の周知と早期発見、情報共有と積極的認知
- ・「居場所づくり」と「絆づくり」による新規不登校者の抑制
- ・適応支援教室たんぼぼ広場の活用 ・適応支援相談員の配置（7名）
- ・教育相談員による学校訪問指導

- ・タブレットの活用促進（授業での効果的な活用、文字入力とeライブラリへの取り組み）
- ・6グループでのICT推進共同実施による学校間連携、ICT指導員、ICTサポーターの配置
- ・学校ホームページによる情報発信
- ・統合型校務支援システム導入に向けての準備

- ・小中学校・幼稚園・こども園への10名のALTの派遣、英語検定料の助成
- ・中学生最先端科学体験研修事業（再掲）
- ・研修機会の提供【ILCに係る研修（ILC推進課）、英語の森キャンプ（生きがいづくり課）】
- ・郷土の先人や地域について学ぶ機会の設定

- ・60運動と走力を高める運動の推奨
- ・家庭でのスマホ・ゲーム機等のルール of 普及（居間8ルール、居間9ルール）
- ・郷土の食文化（和食文化）への理解と食に関する情報発信
- ・運動習慣形成につながる学校・家庭・地域との連携

〇〇〇
児童・生徒の実態に即し、地域
の環境や特性を生かした特色ある教育を創造する。
たくましく心豊かに生きる児童・生徒を育成する。
社会の変化に主体的に対応できる確かな学力を育成する。

限でも夜8時以前とする取り組み）
指導
への移行



II 幼稚園教育の方針及び重点

1 方針

幼児一人一人の資質・能力を育んでいくよう、家庭や地域社会と協力して教育活動のさらなる充実を図り、小学校以降の学校教育の基盤を培う幼稚園教育の推進に努める。

2 重点

創意工夫を凝らした特色ある幼稚園経営

- ◆ 創意工夫を凝らした教育課程
- ◆ 評価

◇ 幼稚園教育要領に基づき、幼稚園の特性に応じた教育目標を明確にし、運動や表現、新型コロナウイルス感染症対策への配慮など、**創意工夫を凝らした教育課程**を編成する。
◇ 教育目標の実現に向け、教育課程の実施状況を**評価**し、更なる充実に向けた改善を図る。

小学校教育との円滑な接続

- ◆ 小学校との共有、引き継ぎ

◇ 小学校教師と、「育みたい資質・能力」及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有し、拡大園内研及び、合同な研究の機会を通じて理解を深め、小学校教育との**円滑な接続**を図る。

ことばの力を育てる教育の推進

- ◆ 読み聞かせ
- ◆ ことばの時間
- ◆ 立腰

◇ **読み聞かせ**をとおし、想像する楽しさを味わう活動の充実を図る。
◇ ことばの響きやリズムを感性として取り込む「**ことばの時間**」を推進する。
◇ **立腰（腰骨を立てる活動）**を位置付け、集中力や耐性の機会をつくり、自立心の育成を図る。

家庭や地域社会との連携

- ◆ 家庭や地域社会との連携
- ◆ 豊かな体験

◇ 幼児の様子や子育てに関する情報交換や保育参観などを通じ、幼児期の教育に関する理解が深まるよう**連携**を推進する。
◇ 幼児の心を揺り動かすような**豊かな体験**が得られる機会を積極的に設ける。

保育ニーズへの対応と認定こども園への移行

- ◆ 保育ニーズへの対応
- ◆ 認定こども園移行に向けた検討

◇ 保護者の要望や園の実情に応じて、預かり保育サービスや特別な支援を要する幼児の保育など、**保育ニーズへの対応**に努める。
◇ 地域の実情を踏まえ、必要によって**認定こども園への移行**を図る。

教職員の資質・能力の向上

- ◆ 研修への積極的参加

◇ 教師の専門的な資質と能力を高める**合理的、効果的な研修の充実**を図る。

Ⅲ 学校教育関係事業

1 重点課題・事業等について

(1) 児童生徒の学力向上

- ① わかる授業づくりに向けた取り組み
 - ・学力・能力向上取組（陰山メソッドによる）
 - ・日本学校教育学会支援事業（算数・数学）
 - ・拡大校内研の実施
 - ・授業改善パンフレットの改訂
- ② 各校における学力・能力向上取組への取組
 - ・小学校…「読み」「書き」「計算」 中学校…「計算力」「漢字力」「英語基本文暗唱」
※小・中「計算（百ます）」は学校体制でモジュールで取組む
 - ・諸調査に基づいた検証改善サイクルの構築（課題の洗い出しと焦点化した目標の設定、校内体制整備と授業改善）

ア 知能検査（小2、小5、中1）	4月7日～4月22日
イ CRT（小1～小6の国・算）	12月1日～12月15日
ウ 全国学力学習状況調査（小6、中3の国、算・数、質問紙）	4月18日
エ 中学校新入生学習状況調査（中1の国数、質問紙）	4月4日～4月28日
オ 県学習定着度状況調査（小5の国算、中2の国数、質問紙）	10月4日
カ 英検I B A（中2の英）	標準検査日 10月4日
キ 岩手県中学1年生英語確認調査（CAN-DOテスト）（中1）	1月16日
- ③ 生活習慣及び学習習慣の形成に向けた取り組み
授業と連動した家庭学習の充実、家庭学習時間の確保に努める。
- ④ 学習指導専門員、外国語指導専門員、ICT指導員の活用と学習支援員による添削指導、補充指導、個別指導の充実
- ⑤ 「学びの深化」プロジェクト
地域における施設や人材による、文理の枠を超えた教科横断的な講義を通して「深い学び」の実現を図る。

(2) ことばの力を育てる教育の推進

- ① ことばと読書
 - ・学校図書館の充実と市立図書館（8館）との連携などにより、児童生徒の自主的、自発的な読書活動を充実させ、思考力・想像力などを豊かにする。

ア 全小中学校共通の学校図書館システムの導入と構築	
イ 読書普及員の活用	
ウ 読書活動の充実	
 - ・絵本給食の実施
- ② ことばの響き
 - ・音読・素読などの取組を通して語彙を豊かにし、ことばの感性を磨く。

ア 音読・素読などのことばの響きやリズムを楽しむ取組の推進の充実	
イ ことばの時間の実施	
ウ ことばのテキスト「言海」（第3版）の活用	

③ ことばの先人

- ・ことばを通して人々に影響を与えた先人について学ぶことを通して、地域への誇りと愛着心を育む。

ア ことばのテキストの活用

イ 小学校における「ことばの先人出前講座」の開催（希望校）

(3) キャリア教育の推進

① 中学生の社会体験学習 ※新型コロナ感染拡大状況により各校にて弾力的に実施

- ・市内の中学2年生全員を対象とした、原則5日間の社会体験（事業所等での活動）

② 一関市キャリア教育シンポジウム

- ・事例発表、講演・パネルディスカッション等

③ 中学生最先端科学研修

- ・市内中学校の第3学年在学生徒40名を茨城県つくば市の高エネルギー加速器研究機構等へ派遣

・事前研（7月22日）、最先端研修（7月31日～8月2日）、事後研（8月25日）

(4) 特別支援教育の充実

① 特別支援教育

- ・一関市特別支援コーディネーターによる巡回・教育相談、専門家チームによる検査及びカンファレンス、学校サポーターの配置による各校の取組支援

- ・特別支援に係る各種研修会の開催

② 就学支援

- ・就学予定者及び児童生徒の特性に応じた適切な教育が受けられる就学支援

ア 校内就学支援委員会での状況確認、保護者との就学相談

イ 市就学支援委員会、市就学支援調査員会議による協議、就学意見のまとめ

(5) いじめと不登校への対応

① いじめの見逃し減少に向けた取組 — 未然防止・早期発見・早期対応 —

- ・未然防止

ア 教科指導、道徳、特別活動等の充実や児童生徒の主体的な活動「絆づくり」「居場所づくり」の推進による、いじめに向かわせない態度・能力の育成

イ いじめの背景にあるストレス要因の把握・改善など、いじめ加害に影響する要因の改善

- ・早期発見

ア 児童生徒の観察や定期的なアンケート調査、教育相談の実施により、児童生徒の状況把握

イ 家庭・地域、相談機関との連携

- ・早期対応

ア いじめの積極的認知を推進やいじめ解決の要件に基づく確認の徹底等、「学校いじめ防止基本方針」に基づいた組織的な対応

イ 家庭や地域、関係機関等と連携

② 不登校の減少に向けた取組 — 未然防止・早期対応 —

- ・未然防止

ア 自己存在感や充実感、自己有用感を感じ取れる場や機会づくり（「絆づくり」と「居場所づくり」）

イ 過年度の欠席状況の把握や、行事や長期休業後の児童生徒の観察等、不登校の特徴を捉えた指導の充実

- ウ 中1ギャップを埋めるための各学校の状況に合わせた工夫
- ・早期対応
 - ア 連続して欠席した際の速やかな対応と保護者との関係づくり
 - イ 教育支援センター（たんぼぼ広場）の活用等、不登校・学校不適応児童生徒への支援
 - ウ スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、教育相談員、適応支援相談員の配置と関係機関（福祉、医療機関、警察、児童相談所等）との連携

(6) 復興教育・防災教育の推進

- ① 学校防災アドバイザー派遣事業 4月26日～2月10日
 - ・防災に関する専門家による、「学校危機管理マニュアル」や避難訓練など学校の防災体制に対する助言をはじめ、学校と家庭・地域の連携体制の構築への助言、安全教育のあり方への指導・助言
- ② 防災教育の推進
 - ・防災教育に係る学校訪問（「学校の『危機管理マニュアル』等の評価、見直しガイドライン」の活用と危機管理マニュアルの見直し）
- ③ 一関市通学路安全推進連絡協議会「通学路交通安全プログラム」の実施
 - ・要対策箇所における進捗状況の確認及び追加案件の確認
 - ・工事・安全指導等による対策の実施

(7) グローバル化への対応

- ① 国際理解教育・英語教育の充実に向けたALTの活用
 - ・外国語指導助手学校訪問事業（直接雇用3名、派遣契約7名での学校訪問配置）
 - ・スーパーバイザーALTの配置（ALT NEWSの発行、外国語教育に係る研修の計画と実施）
- ② 授業力向上に向けて
 - ・小学校外国語活動中核教員による校内研修の推進
 - ・ALT研修会の実施（7月13日）

(8) 食育の推進

- ① 食に関する事業
 - ア 食育担当者研修会（希望制）
 - イ 絵本給食
 - ウ 給食レシピコンテスト
- ② 学校における食に関する指導
 - ・全小中学校における栄養教諭・学校栄養職員と連携した食に関する指導の充実
 - ・給食時間の活用
 - ・家庭・地域・関係機関との連携による望ましい食習慣形成の推進

(9) ICTの活用

- ① ICT環境の整備（児童生徒一人1台タブレット端末の活用、デジタル教科書の導入）
- ② ICTを活用したわかる授業づくりの実践
- ③ 3ブロックでのICT推進共同実施による学校間連携
- ④ ICT指導員、ICTサポーターの配置

2 市教育委員会指定研究校等について

(1) 令和5年度学校公開園、公開校

- | | | |
|---------|-----------------------|---------------|
| ① 厳美小学校 | ○令和4・5年度（国語） | 公開日 10月6日（金） |
| ② 南小学校 | ○令和4・5年度（特別活動） | 公開日 10月27日（金） |
| ③ 千厩中学校 | ○令和4・5年度（教育課程一般・復興教育） | 公開日 11月7日（火） |

(2) 令和4・5年度指定校

川崎小学校（国・算・社・理） 室根小学校（算数） 一関中学校（教育課程一般）

3 総合訪問

(1) 訪問の趣旨

一関市学校教育基本方針、学校教育活動の現状や課題を相互に理解し、教育課程の実施及び管理上の問題や課題解決について意見交換を図り、その解決に努めるとともに、市の教育の向上に資する。

(2) 訪問の視点

- ① 教育課程の編成と実施状況に関すること
- ② 校内研究・校内研修、生徒指導の充実に関すること
- ③ 庶務関係の処理状況に関すること

(3) 訪問園・校及び期日

- ① 中里小学校 6月29日（木）
- ② 黄海小学校 9月1日（金）
- ③ 室根中学校 7月12日（水）

4 一関市幼・小・中・高・特・高専・大学校運営推進協議会

一関市内に設置されている公立市立幼稚園から大学までの学校園長が一堂に会し、それぞれの諸問題について情報交換を行うとともに、共通の課題を明らかにし、その解決方策と将来展望を研究協議することにより、幼・小・中・高・特・高専・大学の一貫した望ましい学校教育の推進体制を明らかにする。

- (1) 第1回運営推進協議会（千厩高等学校） 6月28日（水）
- (2) 第2回運営推進協議会（講演会） 12月6日（水）
- (3) 運営委員会 第1回 5月16日（火）
第2回 10月13日（金）

IV 市内各学校(園)の概況

1 児童生徒数・学級数・教職員数 (令和5年5月1日現在)

〈小学校〉

学校名	へき地級地数	学級数	児童・生徒数								学(再掲)		教職員計	県費教職員							市職員
			計	1	2	3	4	5	6	学級数	児童生徒数	校長		副校長	教諭等	養護教諭等	学校養護教諭等	事務職員等	常勤講師等	用務員	
一関小学校		24	614	102	92	118	95	100	107	5	28	42	1	1	30	1	0	2	5	2	
山目小学校		20	471	70	88	71	73	72	97	6	27	37	1	1	28	1	0	2	2	2	
赤荻小学校		14	280	41	48	48	44	48	51	2	11	22	1	1	14	1	0	1	3	1	
中里小学校		8	177	30	24	34	31	39	19	2	12	15	1	1	9	1	0	1	1	1	
滝沢小学校		8	134	19	25	22	21	29	18	2	5	14	1	1	9	1	0	1	0	1	
南小学校		15	340	42	66	50	56	68	58	3	16	26	1	1	18	1	0	1	2	2	
弥栄小学校		6	35	5	6	8	8	6	2	2	2	12	1	1	6	1	0	1	1	1	
萩荘小学校		14	317	43	45	56	60	54	59	2	16	25	1	1	15	1	1	1	4	1	
巖美小学校		8	92	11	10	15	23	16	17	2	4	14	1	1	9	1	0	1	0	1	
舞川小学校		9	81	14	11	11	13	12	20	3	5	15	1	1	8	1	0	1	2	1	
花泉小学校		24	490	80	76	76	85	81	92	6	25	38	1	1	29	1	0	1	4	1	
大原小学校		9	96	13	16	17	12	14	24	3	4	16	1	1	10	1	0	1	1	1	
大東小学校		10	196	21	32	33	38	35	37	3	11	21	1	1	11	1	0	1	5	1	
興田小学校	準	7	53	7	13	8	13	3	9	2	3	12	1	1	6	1	0	1	1	1	
猿沢小学校		6	56	7	10	8	11	8	12	0	0	12	1	1	6	1	0	1	1	1	
千厩小学校		17	358	46	56	63	58	61	74	4	18	30	1	1	22	1	0	1	3	1	
東山小学校		10	209	34	36	22	36	41	40	2	10	19	1	1	12	1	0	1	2	1	
室根小学校		8	146	23	22	25	25	28	23	2	7	14	1	1	8	1	0	1	1	1	
川崎小学校		8	117	14	21	17	23	20	22	2	11	15	1	1	9	1	0	1	1	1	
藤沢小学校		9	191	34	29	20	31	42	35	2	9	18	1	1	10	1	0	1	3	1	
黄海小学校		7	77	10	13	9	16	12	17	1	1	13	1	1	7	1	0	1	1	1	
小学校計		241	4,530	666	739	731	772	789	833	56	225	430	21	21	276	21	1	23	43	24	

〈中学校〉

学校名	へき地級地数	学級数	児童・生徒数						特学(再掲)		教職員計	県費教職員							市職員 用務員	
			計	1	2	3	4	5	6	学級数		児童生徒数	校長	副校長	教諭等	養護教諭等	栄学校養教諭等	学校養教職員等		事務職員等
一関中学校		8	197	69	60	68				2	8	21	1	1	14	1	0	1	2	1
磐井中学校		19	478	152	156	170				4	24	41	1	1	30	2	0	1	4	2
一関東中学校		7	109	36	40	33				2	2	16	1	1	7	1	1	1	3	1
桜町中学校		12	261	96	87	78				3	12	25	1	1	16	1	0	1	4	1
萩荘中学校		8	188	64	55	69				2	9	19	1	1	12	1	1	1	1	1
巖美中学校		5	64	15	21	28				2	5	13	1	1	8	1	0	1	0	1
舞川中学校		5	41	16	8	17				2	2	13	1	1	6	1	0	1	2	1
花泉中学校		12	304	103	107	94				3	15	28	1	1	18	1	1	1	4	1
大東中学校		10	250	73	74	103				2	9	24	1	1	18	1	1	1	0	1
千厩中学校		11	221	76	72	73				2	4	23	1	1	15	1	1	1	2	1
東山中学校		8	132	40	45	47				2	7	18	1	1	11	1	0	1	2	1
室根中学校		4	86	20	33	33				1	1	12	1	1	7	1	0	1	0	1
川崎中学校		5	58	16	17	25				2	2	14	1	1	8	1	0	1	1	1
藤沢中学校		10	150	49	49	52				4	6	20	1	1	13	1	0	1	2	1
中学校計		124	2,539	825	824	890				33	106	287	14	14	183	15	5	14	27	15
一関第一高等学校 附属中学校		6	210	70	71	69				0	0	20	1	1	17	0	0	1	0	0

※ 養護教諭等には養護助教諭を含む。
 ※ 事務職員には加配を含む。

〈高等学校〉

学校名	本務教員数		本務職員数		科	学級数	生徒数	1年	2年	3年	4年	男	女
(県立) 一関第一高等学校	校長、副校長、教諭	46	事務	6	普通科	8	314		147	167		141	173
	養護教諭	1	実習教諭	2	理数科	2	78		49	29		49	29
	講師	2	その他	1	普通・理数科	5	187	187				82	105
	計	49	計	9	計	15	579	187	196	196		272	307
	計	49	計	9	定時制	4	23	10	7	2	4	17	6
(県立) 一関第二高等学校	校長、副校長、教諭	40	事務	6	総合学科	15	589	201	193	195		230	359
	養護教諭	1	実習教諭	4									
	講師	9	その他	5									
	計	50	計	15	合計	15	589	201	193	195		230	359
(県立) 一関工業高等学校	校長、副校長、教諭	28	事務	3	電気電子科	3	108	36	39	33		96	12
	養護教諭	1	実習教諭	6	電子機械科	3	117	41	39	37		107	10
	講師	4	その他	8	土木科	3	102	23	39	40		99	3
	計	33	計	17	合計	9	327	100	117	110		302	25
(県立) 花泉高等学校	校長、副校長、教諭	11	事務	3	普通科	6	93	29	31	33		50	43
	養護教諭	1	実習教諭	0									
	講師	2	その他	0									
	計	14	計	3	合計	6	93	29	31	33		50	43
(県立) 大東高等学校	校長、副校長、教諭	30	事務	2	普通科	6	127	42	44	41		58	69
	養護教諭	1	実習教諭	1	情報ビジネス科	3	43	13	12	18		18	25
	講師	1	その他	1									
	計	32	計	4	合計	9	170	55	56	59		76	94
(県立) 千厩高等学校	校長、副校長、教諭	40	事務	4	普通科	9	277	74	102	101		141	136
	養護教諭	1	実習教諭	4	生産技術科	3	87	18	40	29		22	65
	講師	3	その他	1	産業技術科	3	70	25	22	23		70	0
	計	44	計	9	合計	15	434	117	164	153		233	201
(私立) 一関学院高等学校	校長、副校長、教諭	26	事務	5	普通科	12	361	127	119	115		221	140
	養護助教諭	1	実習教諭	1	計	12	361	127	119	115		221	140
	講師	5	その他	1	(通信制普通科)	4	119	41	43	35		64	55
	計	32	計	7									
(私立) 一関修紅高等学校	校長、副校長、教諭	26	事務	3	普通科	15	418	168	120	130		183	235
	養護教諭	1	実習教諭	0									
	講師	5	その他	0									
	計	32	計	3	合計	15	418	168	120	130		183	235

〈高等専門学校〉

学校名	本務教職員数		科	学級数	生徒数	1年	2年	3年	4年	5年	専攻科		男	女
											1	2		
(独立行政法人 国立高等専門 学校機構) 一関工業 高等専門学校	校長、教授	28	未来創造工学科	20	767	145	158	161	167	136			594	173
	准教授	20	システム創造工学専攻	2	32						12	20	28	4
	講師	2												
	助教	9												
	事務	27												
	技術技能 医療	13 1												
計	100	計	22	799	145	158	161	167	136	12	20	622	177	

〈大学〉

学校名	本務教職員数			学 科	学級数	生徒数	1年	2年	男	女	
(私立) 修紅短期大学	学 長	1	講 師	2	幼児教育学科	4	65	34	31	5	60
	副学長	0	助 教	1							
	教 授	4	助 手	0							
	准教授	0	事 務	4							
	計		計	12	計	4	65	34	31	5	60

〈特別支援学校〉

学校名	本務教員数	本務職員数	学 部	学級数	生徒数	幼	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男	女				
(県立) 一関清明 支援学校	校長 1 副校長 4 教諭 88 養護教諭 3 実習教員 2 講師 21	事務長・事務 用務員・運転手 介助員業務職員	本校舎	幼稚部	0	0	0	/	/	/	/	/	/	0	0			
				小学部	3	5	/	0	0	1	0	2	2	4	1			
				中学部	10	32	/	13	9	10	/	/	/	/	/	19	13	
				高等部	15	53	/	23	12	18	/	/	/	/	/	38	15	
			山目校舎	小学部	11	29	/	6	3	6	7	3	4	21	8			
				中学部	0	0	/	0	0	0	/	/	/	/	/	0	0	
			あすなろ 分教室	小学部	1	3	/	0	0	0	0	1	2	2	1			
				中学部	1	2	/	0	1	1	/	/	/	/	/	1	1	
				高等部	3	9	/	1	3	5	/	/	/	/	/	3	6	
			千厩分教室	小学部	6	13	/	1	0	1	5	4	2	7	6			
				中学部	2	6	/	1	3	2	/	/	/	/	/	5	1	
			計	119	計	15	計	52	152	0	45	31	44	12	10	10	100	52


〈幼稚園・認定こども園〉

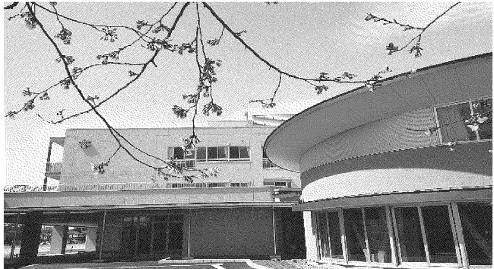
幼稚園名	教職員数		収容園 児定数	学級数	園児数					男女別		
	園長	本務教員等				3歳未満児	3歳児	4歳児	5歳児	男	女	
(市立)												
舞川幼稚園	1	4	100	3	20		4	7	9	12	8	
真滝幼稚園	1	5	100	3	24		2	9	13	15	9	
赤荻幼稚園	1	5	100	3	30		13	9	8	16	14	
摺沢幼稚園	1	4	105	3	8		2	3	3	6	2	
東山こども園	1	14	130	6	87	35	11	22	19	42	45	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			15	3	4		0	3	1	2	2	
室根こども園	1	11	95	6	59	17	13	16	13	32	27	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			15	3	1		1	0	0	1	0	
川崎こども園	1	11	90	6	56	19	12	11	14	35	21	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			10	3	0		0	0	0	0	0	
藤沢こども園	1	10	105	6	72	24	19	17	12	32	40	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			15	3	3		0	1	2	1	2	
黄海こども園	1	5	65	5	36	14	7	8	7	14	22	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			15	2	3		2	1	0	2	1	
(私立)												
愛心幼稚園	1	9	90	4	82	0	25	34	23	44	38	
カトリック清心幼稚園	1	4	140	3	26	0	4	6	16	13	13	
認定龍澤寺こども園	1	35	128	5	128	38	31	26	33	60	68	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			33	5	33		9	10	14	20	13	
修紅短期大学附属認定こども園	1	35	240	9	188	55	39	44	50	98	90	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			90	3	34		9	13	12	20	14	
認定こども園 一関幼稚園	1	37	200	9	164	39	40	38	47	91	73	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			120	6	54		14	18	22	35	19	
認定こども園 一関南保育園	1	16	70	6	60	21	15	8	16	33	27	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			10	3	6		1	1	4	4	2	
認定こども園 赤荻保育園	1	24	96	6	91	37	17	19	18	44	47	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			6	3	6		1	1	4	3	3	
認定こども園 一関藤保育園	1	22	105	6	86	37	15	14	20	44	42	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			15	3	19		6	6	7	11	8	
認定こども園 幸町保育園	1	24	81	6	81	31	16	17	17	38	43	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			6	3	6		2	2	2	1	5	
認定こども園 桜保育園	1	29	99	6	90	34	17	20	19	43	47	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			9	3	9		1	5	3	3	6	
たんぼぼこども園	1	23	75	6	68	25	14	15	14	33	35	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			15	3	15		5	7	3	7	8	
幼保連携認定こども園花泉こども園	1	24	90	6	65	15	17	17	16	31	34	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			15	3	11		3	4	4	8	3	
認定こども園 花泉保育園	1	37	102	6	80	33	14	17	16	43	37	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			12	3	12		3	7	2	8	4	
公私連携幼保連携型認定こども園 わくつこども園	1	24	95	6	70	22	12	20	16	41	29	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			15	3	6		0	2	4	5	1	
認定こども園 金沢保育園	1	16	118	6	100	34	18	25	23	58	42	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			6	3	7		3	1	3	5	2	
認定こども園千歳小羊幼稚園・千歳こひつじ園	1	21	117	7	73	29	15	15	14	44	29	
上段：施設全体 下段：1号認定(旧幼稚園)			30	4	42		15	15	12	25	17	
合計	25	449	1,087	81	461	0	125	165	171	267	194	

※合計数には、認定こども園の1号認定が含まれています。

2 学校紹介

(1) 小学校

<h2 style="text-align: center;">一関小学校</h2>	〒021-0836 一関市宇鳴神33-1 TEL : 23-5016 FAX : 23-5615 E-mail : kansho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：菅原正樹 副校長：尾崎尚子 教職員数：34名 児童数：614名 学級数：24
	<p>教育目標 「豊かな心を持ち、たくましく生きる、心身ともに健康な子ども」 (1) よく学び 工夫する子ども (2) 健康で 明るい子ども (3) きまりを守り 助け合う子ども (4) 責任を持ち やりぬく子ども</p> <p>研究主題 「主体的に学ぶ児童を育てる学習指導のあり方」 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を通して～</p>	
<p>沿革 明治6年7月1日、田村藩校であった教成館の建物及び地所を使用して開校し、一関村立一関小学校となり、普通教育を始めた。以来、一関尋常小学校、一関尋常高等小学校、一関国民小学校、一関小学校と校名を改めてきたが、校舎腐朽のため改築の必要にせまられて、昭和40年4月1日一関市立孤禪寺小学校と統合し、昭和43年4月1日、敷地を改め現在の校舎に移転した。昭和48年10月21日には、創立記念事業として100周年記念式典が挙行され、記念事業として記念庭園造成や100周年誌編纂等の事業を実施した。その後、築後30年以上経過した校舎の老朽化に伴い、平成2年度から4カ年におわり大規模改修が行われ、平成6年3月に竣工した。平成19年度には耐震補強工事が行われた。 平成25年7月5日には、創立140周年記念行事として「いわてフィルハーモニーオーケストラ」と演奏会を開催した。平成27年度、給食がセンター化され、学校プールが完成した。平成30年4月に駐車場、5月に新しい遊具が完成した。平成31年1月コンピュータ室の移設、新しいコンピュータ40台を設置した。令和元年9月普通教室21室、コンピュータ室、校長室、職員室に空調設備が設置され稼働した。 令和5年10月創立150周年記念式典開催を予定している。</p>	<p>特色ある教育活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学力向上 学びフェストとその評価を生かした指導、Q-Uを活用した望ましい学級集団の育成、「ことばの時間」「陰山メソッド」を活用した基礎力の向上 2. 体育・文化的活動の充実 縦割・委員会活動を活かした体力向上、マーチングバンドクラブの希望制による課外活動 3. 外国語教育・国際理解教育の充実 英語専科教員とALT講師とのTTによる授業の実践 4. 健全育成を図るPTA活動 創立150周年記念事業の実施 5. 地域連携 学習ボランティア、学校支援地域本部事業の活用。学校運営支援協議会と連携した学校運営の改善と児童の健全育成。 	

<h2 style="text-align: center;">山目小学校</h2>	〒021-0024 一関市幸町2-47 TEL : 23-2257 FAX : 23-7627 E-mail : yamasho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：菊池正人 副校長：馬場直幸 教職員数：48名 児童数：469名 学級数：20
	<p>教育目標 ◎たくましく現代を生き、未来を創造する人間の育成 ○よく学び、よく考える子ども（かしこく） ・進んで学習に取り組む子 ・正しく判断できる子 ・目標に向かって努力する子 ○ゆたかな心で、助け合う子ども（なかよく） ・明るく元気にあいさつする子 ・責任をもって行動する子 ・進んでかかわろうとする子 ○健康で、ねばり強い子ども（たくましく） ・心と体をきたえる子 ・健康や安全を考える子 ・生活習慣が身に付いている子</p>	
<p>沿革 明治7年、蘭梅山麓に開校、公立山目小学校と称す。明治28年、山目尋常高等小学校と改称。昭和22年、学制改革により一関市立山目小学校と改称する。昭和32年、養護学級を設置。昭和48年、ことばの教室を設置。昭和50年創立100周年式典挙行。同年、一関市立笹谷小学校と統合。昭和52年から平成5年までNHK全国音楽コンクールに連続出場。昭和63年、幼児ことばの教室開設。昭和62年から平成9年まで県南マーチングフェスティバルに連続出場。平成16年創立130周年記念式典挙行。平成20年度LD等通級指導教室開設。平成20年度体育館新築。平成26年北校舎解体。同年12月新校舎完成。平成28年7月、新プール完成。同年12月新校舎落成式挙行。令和4年11月、一関市教委指定学校公開研究会開催。</p>	<p>特色ある教育活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童の学習状況を把握し、ICT機器活用、TT・家庭学習強化週間の取り組みなどを通して、基礎・基本の確実な定着を目指し、指導方法や指導体制の改善に努めている。 2. 開放的な空間を利用しながら、学年集会や異年齢集団による縦割り活動、ALTとの協力指導による国際理解教育などの活動を通して、他者とのかわり方や望ましい人間関係の育成を経営の重点としてとらえている。 3. 夏季休業前には「自由研究構想ノート」を配付し、自由研究を推奨している。 4. 市内のイベント等に参加しているスクールバンド、毎年県大会出場を果たしている陸上競技など、課外活動においても文化・運動の両面で活躍している。 	

赤荻小学校

〒021-0041
一関市赤荻字桜町181-1
TEL : 25-2130 FAX : 25-4296
E-mail : akosho@city.ichinoseki.iwate.jp

校長：小笠原 浩
副校長：菊池 睦子
教職員数：21名
児童数：280名 学級数：14



沿革

- 明治 5年 1月 公立赤荻村小学校を赤荻荻野に置く
- 6年 7月 公立赤荻小学校創立
- 20年 赤荻簡易小学校と改称
- 22年 2月 赤荻尋常小学校と改称（4年制）
- 36年 4月 赤荻尋常高等小学校と改称
- 41年 4月 赤荻尋常小学校（6年制）と改称
- 大正 3年 校歌を制定
- 昭和16年 4月 赤荻国民学校と改称
- 21年 4月 山目村立赤荻小学校と改称
- 28年 4月 校章、校旗制定
- 42年11月 完全給食開始
- 47年10月 創立100周年記念式典
- 61年 7月 新校舎竣工
- 平成 6年 2月 創立120周年記念式典並びに祝賀会
- 13年 9月 県教委、市教委研究指定学校公開「総合的な学習の時間」
- 19年 4月 特別支援学級「そらいろ学級」設置
- 20年 4月 特別支援学級「にじいろ学級」設置
- 27年 7月 「産小図書ボランティア」創設
- 28年 9月 市教委研究指定学校公開「国語科」「特別支援教育」
- 30年12月 県学校安全優良校受賞
- 令和元年 8月 普通教室エアコン設置
- 2年 2月 県書写書道作品コンクール学校賞受賞
- 12月 防災物置設置、トイレ改修
- 3年 7月 アプローチ舗装整備
- 4年 2月 新体育館着移り開始
- 4年10月 校庭整備（暗渠）工事完了
- 5年 3月 体育館地震被害修繕工事完了

教育目標

校訓 「明るく、かしこく、たくましく」を基調に、調和のとれた人間性豊かな児童の育成を図る。

- ・明るく おもいやりのある子ども
- ・自ら学ぶ かしこい子ども
- ・根気強く たくましい子ども

研究主題

自ら考え、表現し、学び合う児童の育成
一算数科における、対話を通して学びを深める授業づくりを通して一

目指す児童像・研究内容

1. 自ら考える児童
児童の学びに向かう意欲を高める工夫
2. 表現し学びあう児童
児童が自分の考えを広げたり深めたりすることのできる学び合いの工夫

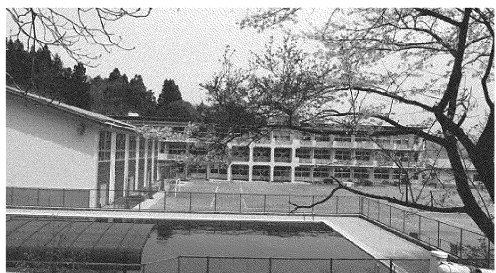
特色ある教育活動

1. 人との関係を築く基になる「あいさつ」の推進
児童会活動を主として、あいさつ運動に取り組んでいます。家庭や地域と協力して、いつでも、自分から進んで、さわやかにあいさつができる子どもを目指しています。
2. 新たな「表現活動」の推進
今年度は、長い間、授業時間等で取り組んできた伝承芸能「鶏舞」と伝統の「金管」活動の在り方を見直しました。「鶏舞」は、運動会での披露で活動の締めくくりを行いました。「金管」活動は、新たに「特設金管クラブ」を立ち上げ、地域の指導者の下で、新たな活動としてスタートしました。
「鶏舞」「金管」での活動で培ってきた表現力をベースに、継続している「文章で表現する100マス作文」に丁寧に取り組んだり、表現朝会で全校児童が楽しく歌ったりなど、新たな方法や新たな場で「表現すること」を楽しむ活動を通して、子どもたちの表現力を育てていきます。
3. 地域連携を生かした教育の推進
スクールガード、赤荻地区防犯交通安全協議会、PTA安全委員会、区長会と連携して安全教育、あいさつ運動を推進しています。また、区長会の協力を得て校報学区内回覧を実施しています。

中里小学校

〒021-0014
一関市蘭梅町7-1
TEL : 23-2231 FAX : 23-7919
E-mail : nakasho@city.ichinoseki.iwate.jp

校長：村上 泰夫
副校長：高橋 聡子
教職員数：14名
児童数：177名 学級数：8



沿革

- 明治 6. 7. 1 公立中里小学校と称し民家をもって校舎とする
- 20. 4. 1 中里尋常小学校と改称する
- 昭和 7. 5. 14 中里村中里字太平山5-1に本校改築移転する
- 22. 4. 1 一関市立中里小学校と改称する
- 48. 9. 20 創立100周年記念式、祝典
- 平成10. 1. 28 全日本交通安全協会全国表彰
- 12. 3. 30 プール改修工事完了
- 14. 9. 10 大規模改修工事(水洗化)完了
- 17. 8. 10 学校評議員設置
- 18. 1. 11 岩手県学校歯科保健優良校表彰
- 21. 3. 2 校舎耐震補強及び防火設備等改修完了
- 23. 3. 11 東日本大震災により体育館被災
- 25. 2. 20 新体育館建設工事完了
- 25. 11. 18 岩手県交通安全功労者表彰
- 30. 1. 31 校旗新調
- 令和 1. 1. 31 全教室エアコン設置
- 2. 10. 6 手洗い自動水洗化

教育目標

◎「人間性豊かで、自ら学び、心身ともにたくましい子どもの育成」

- 心豊かで、助けあう子ども(徳)
- よく考え、学びあう子ども(知)
- ねばり強く、鍛えあう子ども(体)

研究主題

「主体的に学びを深め、考えを表現する子どもの育成」(算数科)
～「見通す場」と「考えを交流する場」の工夫を通して～

特色ある教育活動

自主性・自発性を育てる教育活動の創造

- ① あいさつと返事の徹底
- ② 人間関係づくりの推進
- ③ 生徒指導・道徳教育の充実
- ④ 地域を大切にす心の育成

主体的・対話的で深い学びによる表現力の育成

- ① 授業改善と指導の工夫
- ② 学習内容(基礎基本)の定着
- ③ 読書活動の推進
- ④ 特別支援教育の充実

自ら進んで健康・体力づくりに取り組む態度の育成

- ① 自ら健康づくりに励む態度の育成
- ② 進んで体力づくりに取り組む態度の育成
- ③ 望ましい学習環境づくりに励む態度の育成

滝沢小学校	〒029-0132 一関市滝沢字寺下46 TEL : 23-4090 FAX : 23-5229 E-mail : takisho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：佐藤 紀夫 副校長：白川 太一 教職員数：19名 児童数：134名 学級数：8
		教育目標 1. 基本目標 未来に向かって、知・徳・体のバランスのとれた生きる力を育む子どもの育成 2. 具体目標 確かな学力（知力）……わかるまで考える子 豊かな人間性（心情）……思いやりのある子 健やかな心身（体力）……元気で活動する子
沿革	明治6.7 寺院長寿寺に滝沢小学校として創設 16.6 公立滝沢小学校と称す 29.6 校舎を信託（寺下2、横5間、縦15間） 昭和27.10 真滝中学校独立新築校舎に移転 平成4.8 現在地に校舎新築供用開始 4.12 運動場供用開始 5.2 校舎・体育館落成式典挙行 10.6 特別養護ホーム（明生園）との「里孫体験学習」開始 13.4 「豊かな心を育む教育」推進事業で牧沢神楽の伝承活動開始 22.7 「小さな親切実行章」受賞 25.10 道徳教育学校公開研究会開催 31.4 学校敷地内に滝沢児童クラブ開設 令和元.10 空調設備工事竣工 2.4 学校支援地域本部開始	研究主題 「確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ児童の育成」 ～言語活動の充実を軸にして～ 特色ある教育活動 1. 重点 ・朝学習…日課表の工夫による学力向上に向けての取り組み ・教育相談の充実…ハイパーQ Uの活用 ・火・木曜 5校時前…ことばの時間・読書タイム ・滝小ハートフルウィーク（毎月第2週）…復興教育の充実 ・健やかな心身づくり…60プラスの取り組み 2. 地域との連携を図る教育活動 ・学区探検（1・2年生） ・里孫交流学習（特別養護老人ホームとの交流 4年生） ・ふるさと学習（地域の祖父母との交流 全校児童） ・鶏舞伝承活動（4年生以上） ・稲作体験（5年生） ・滝小昔の道具資料館の活用（2・3・5年生） ・滝小学習や体験学習のボランティアによる支援活動

南小学校	〒021-0863 一関市南町3-3 TEL : 23-3218 FAX : 23-7942 E-mail : nansho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：山村 淳 副校長：梁瀬 太志 教職員数：25名 児童数：340名 学級数：15
		『吹け！南の風 豊かな未来へ』のスローガン達成に向けて 教育目標 たくましく生き、郷土と国際社会の未来を創造できる、知・徳・体の調和のとれた、人間性豊かな児童の育成をめざす。 1. 明るく思いやりのある子ども（あかるく） 2. 進んで学びよく考える子ども（かしこく） 3. 強い体で実行力のある子ども（たくましく）
沿革	本校の前身は明治6年創立の真柴小学校である。校舎の老朽化と戦後の一関小学校児童の急増を考慮し、昭和32年10月、真柴小学校学区と萩荘小学校区、一関小学校区の一部を併合する形で、現在地に一関市立南小学校として開校した。 その後、昭和34年に6つの学区、43年には4つの学区と二度にわたり一関小学校学区の一部を加え、南小学校学区として現在に至る。 現校舎等の建設は平成9年～12年にかけて行われ、9年度新プール落成、11年度屋内運動場と校舎落成。13年度には県の事業で進められた吸川親水ゾーン「すいすい公園」が完成。14年度には第45回国語教育研究協議会一関大会の主会場となる。また、22年度には一関市教育委員会指定による学校公開を行っている。さらに24年度には岩手県教育センターにて「キャリア教育」の実践発表を行っている。26、27年度には一関市教育委員会指定による「ことばの力を育む教育」に取り組み、28年度には「子どもの読書活動優秀実践校」として文部科学大臣賞を受賞した。平成29年10月1日に創立60周年を迎えた。	研究主題 互いに認め合い、よりよい学級生活を築こうとする児童の育成 ～よりよい合意形成・意思決定に向かう話し合い活動の工夫～ 特色ある教育活動 1. 基礎的学力の確実な定着を目指した取組 ・系統性の強い「算数」を重点に、下学年の内容に遡って実効性のある指導をすすめる。 ・毎月末に「南小テスト」を実施し、テストへ向けての取組の中で習熟を図る。 ・言海や教科書の音読、読み聞かせ活動を通した「読む力」の育成。 2. 児童の言語環境の充実と図書館活用の取組 ・友だちを「さん」づけで呼び、お互いを認めあう温かい人間関係の構築をすすめる。 ・図書ボランティアや読書普及員と連携した学校図書館の環境整備、読書意欲を喚起する工夫した取組により、児童の心の健やかな成長を促す。 3. 音楽と体育における児童の興味や能力に沿った創造的活動の取組 ・担当教諭を中心に月毎の歌の指導や朝運動等を行い、日常的に児童の音楽性や運動能力を養う。 ・吹奏楽クラブ、課外陸上への取組等、児童の力をより高めるための活動を推進する。 4. 学校・家庭・地域が一体となった教育活動の推進 ・三あ運動+1+1の実践。（挨拶・安全・後始末・歩いて登校・ノーメディア） ・地域ボランティアとの連携を図る学校支援地域本部事業を推進する。

弥栄小学校	〒029-0211 一関市弥栄字大奈良33-4 TEL : 43-3129 FAX : 43-2928 E-mail : yasasho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：柄内宏之 副校長：渡邊肇 教職員数：13名 児童数：35名 学級数：6
		<p>教育目標 進んで学び 心豊かで たくましい子どもの育成 学ぶ子ども（知） 助け合う子ども（徳） きたえる子ども（体）</p> <p>研究主題 「自分の考えを広げ、深める子どもの育成」 ～算数科における「学び合い」の工夫を通して～</p> <p>特色ある教育活動</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 「生きる力」の育成を目指した学級経営の充実 <ul style="list-style-type: none"> 各学年の発達段階に応じた学校教育目標の実践化・具現化 規範意識の醸成とソーシャルスキルの習得 活躍の場を保障し、課題の改善を図る一人ひとりに寄り添った支援の実現 (2) 確かな学力の育成 <ul style="list-style-type: none"> 基礎基本の確実な定着と、それらを活用した思考力・判断力・表現力等の育成 個別最適な学習と協働的な学習の一体的な充実を目指した授業改善 複式指導を見据えた自ら学習を進める力と主体的な態度の向上 「わかる授業」を考慮した学習環境の整備（ユニバーサルデザイン） 発達段階を考慮した家庭学習の内容の充実と習慣化 (3) 豊かな人間性の育成 <ul style="list-style-type: none"> 異年齢による交流活動の意図的な実施による社会性の育成 地域の教育資源を活用した体験活動の充実 自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性の養成 変化の激しい情報社会に対応した情報モラルの育成 (4) たくましい心身の育成 <ul style="list-style-type: none"> 運動習慣の形成と体力の向上を図る取組の充実 健康に関する課題解決に向けた健康教育（保健指導・食に関する指導）の充実 「命を守る力」を育む安全教育の充実と安全管理の徹底 (5) 家庭や地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の形成（挨拶、早寝、早起き、朝ご飯、適切なメディア利用） 必要な情報の共有を図るための家庭や地域への積極的な情報発信 P T A 活動、学校運営支援協議会の活動の充実 (6) 連携・協働して職務を遂行する職員集団の育成 <ul style="list-style-type: none"> 報告・連絡・相談の徹底と情報の共有化 教職員としてコンプライアンス意識の保持と高揚に係る相互啓発を促す取組の実施 働き方改革の推進
沿革	<p>平成 2. 4 旧弥栄小学校、平沢小学校が学校統合 一関市立弥栄小学校として創立</p> <p>2. 9 プール新設</p> <p>3. 3 「いやさか太鼓」披露発表会</p> <p>5.10 文部省指定体力づくり公開研究会</p> <p>6.10 全国保健体育優良校文部省表彰</p> <p>11. 1 「よい歯の学校」県表彰</p> <p>11.10 学校給食優良校文部大臣表彰</p> <p>12. 2 開校10周年記念事業実施</p> <p>15. 5 日本善行賞（社会福祉部門）受賞</p> <p>18. 6 P T A、一関防犯協会より感謝状</p> <p>21. 1 一関こども文化祭「いやさか太鼓」市長賞受賞</p> <p>22. 3 体力・運動能力一関教育事務所表彰</p> <p>23. 8 「小さな親切運動」受賞</p> <p>24. 8 校庭表土入れ替え</p> <p>26.12 プール改修</p> <p>28.11 「蚕を学ぶ奨励賞」受賞</p> <p>30.17 全国共同募金会 感謝状受賞</p> <p>令和 2.11 創立30周年事業記念式典開催</p> <p>3.11 県教育表彰 弥栄小P T A団体の部受賞</p>	

萩荘小学校	〒021-0902 一関市萩荘字境ノ神253 TEL : 24-2350 FAX : 24-3299 E-mail : hagisho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：中村 匡 副校長：似内 織江 教職員数：35名 児童数：317名 学級数：14
		<p>教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 相手を思いやり助け合う子 → やさしい子 <ul style="list-style-type: none"> 自己との違いを認め、他者を尊重する子ども 弱者をいたわり、あつたか言葉を使う子ども 自他の生命を大切にする子ども ◎ 自ら学び自ら考える子 → かんがえる子 <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを持ち、意欲的に学習に取り組む子ども 目標を持ち、工夫しながら学習する子ども 互いの良さを認め、友達の考えを大切にする子ども ◎ 健康でたくましい子 → たくましい子 <ul style="list-style-type: none"> 正しい判断をし、行動する子ども がまん強く、最後までやりぬく子ども 進んで体を動かし、鍛える子ども <p>研究主題 思いやりの心を持ち、自分の考えを進んで表現できる児童の育成 ～ 主体的・対話的で考えを深める道徳科の授業を通して～</p> <p>特色ある教育活動</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域の素材をいかした環境教育 久保川・自鏡山、凍み豆腐作り等、生活科・理科・総合的な学習の時間等に活用 (2) 伝承活動としての神楽「鶏舞」 地域の教育力を活かした「鶏舞」の伝承
沿革	<p>平成17年4月、旧萩荘小学校と市野々小学校を統合し、一関市立萩荘小学校として創立。</p> <p>【校章】地区民から公募した代表作品をもとに、「萩荘を象徴している萩の葉と花で小学校を包み、萩荘地区の方々に見守られている学校であるように」という願いを込めてデザインをとりまとめ、制定。</p> <p>【校歌】「空飛ぶ教室」あんべ光俊作詞・作曲、太田代政男編曲</p> <p>平成17.12 スクールガード「はぎっ子サポートチーム」立ち上げ</p> <p>18. 2 プール建設工事竣工</p> <p>18. 3 敷地整備他、外構工事完了</p> <p>18. 8 樹文施設協会「教育環境の新設部門」協会賞受賞</p> <p>19. 7 日本スポーツ振興センター学校安全優良校表彰</p> <p>22.11 東北地区小学校特別活動研究協議会岩手大会会場校</p> <p>25.11 一関市教育委員会指定学校図書館公開</p> <p>26. 4 文部科学大臣「子どもの読書活動優秀実践校」表彰</p> <p>29. 9 一関市教育委員会指定学校公開研究会（道徳）</p> <p>29.11 東北特別支援教育研究大会授賞会場（生活単元学習）</p>	

厳美小学校	〒021-0101 一関市厳美町字上ノ台55-2 TEL : 29-2114 FAX : 29-2115 E-mail : gensho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：佐藤 加奈子 副校長：古山 昌幸 教職員数：14名 児童数：94名 学級数：8
		教育目標 知性を磨き、情操を豊かにし、健康でたくましく生きる子どもの育成 1. 進んで勉強をする子ども……知性を磨く子ども 2. 生き生きとして思いやりのある子ども ……情操を豊かにする子ども 3. 丈夫でたくましい子ども……健康でたくましい子ども 研究主題 「主体的に学習に取り組む児童の育成」 ～対話的活動を効果的に取り入れた国語科の授業づくりを通して～
沿革	特色ある教育活動 1. ぐんぐんタイム等による基礎・基本の定着と、個に応じた指導の推進を図り、確かな学力の育成を図っている。 2. 子どもたちの実践活動交流や教員の授業交流など、幼・小・中連携教育に力を入れて実践している。 3. ボランティア活動や福祉活動、縦割り班活動、スポーツ・音楽活動を通じて、調和のとれた人間性豊かな児童の育成を図っている。 4. 厳美溪畔清掃や巣箱清掃の取り組みを通じて、地域とともに自然愛護・環境美化に努めている。 5. 若手宮城内陸地震学習や震災沿岸学習などの取り組みを通じて、震災の教訓を継承するとともに、未来の社会を創造していく児童の育成を図っている。 6. 開かれた学校づくりを目指し、積極的に地域に情報を発信するとともに、様々な体験活動を企画・運営したり、地域の活動に積極的に参加したりするなどして、家庭や地域との連携を深めている。	
明治 6. 8 公立五串小学校と称し開校 大正12. 3 猪岡小学校と統合 13. 12 現在地に新校舎が完成 昭和12. 12 校章・胸章を制定 22. 12 創立25周年を記念し校歌制定 30. 1 市町村合併により一関市立厳美小学校と改称 42. 11 完全給食開始 49. 8 プールが完成 53. 10 市教委指定学校公開研究会開催（勤労体験学習） 54. 10 市教委指定学校公開研究会開催（図工科、特別活動） 55. 12 本校舎三階建てが完成 57. 3 屋内運動場が完成 58. 9 厳美地区道徳教育研究協同推進校 平成14. 8 25年間継続の厳美溪畔清掃小さな親切実行賞受賞 15. 11 県及び市教育委員会指定幼・小連携公開研究会開催 17. 4 山谷小学校と統合 23. 1 厳美溪畔清掃「小さな親切運動」実行賞受賞 23. 10 市教委指定学校公開研究会開催（算数科） 24. 4 厳美児童クラブ開設 25. 4 達古袋小学校と統合 30. 4 本寺小学校と統合 31. 4 「子どもの読書活動優秀実践校」文部科学大臣賞受賞		

舞川小学校	〒021-0221 一関市舞川字館ノ越20-4 TEL : 28-2121 FAX : 28-2122 E-mail : maisho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：及川 宇雄 副校長：佐藤 良史 教職員数：16名 児童数：82名 学級数：9
		教育目標 「郷土をこよなく愛し、たくましい実践力を持って、 主体的・創造的に生きていく、心豊かな子」 [ゆたかに] 心豊かで 助け合う子 [かしこく] よく考え 学習に励む子 [たくましく] 健康で 粘り強く頑張る子 研究主題 自ら考え、進んで表現する子どもの育成 ～思考し続ける算数科の指導の工夫を通して～ 特色ある教育活動 どの子も参加しやすい授業、どの子にも居場所のある学校を目指し、きめ細かな指導に取り組む。 (1) 人権教育や特別支援教育の充実 ・QU等で学級生活での満足度を知り、経営に活かす。 ・個の状況を的確に把握し、課題の改善に努める。 (2) 基礎・基本の定着、学力の向上 ・舞小タイムを設定し、基礎・基本の定着と個に応じたきめ細かな指導に取り組む。 ・朝読書、図書館ボランティアによる読み聞かせや読書普及員のブックトークを通して、読書の楽しさを学ぶ。 ・保護者と連携して、家庭学習の充実を図る。 (3) 地域に根ざした学校 ・地域学習を通して地域文化や歴史を学ぶ。 ・鶏舞・鹿子躍の伝統芸能を継承する。 ・環境美化や栽培活動、花いっぱい運動を通して、世代間交流を図り、環境教育や福祉教育を推進する。 ・地区防犯協会や保護者と一緒に挨拶運動に取り組む。
沿革	平成 7年 4月 舞草小学校と相川小学校が統合し、一関市立舞川小学校として創立 13年10月 学校給食文部科学大臣表彰受賞 17年 9月 創立10周年記念事業 18・19年 「我が国の伝統文化を尊重する教育に関するモデル事業」文部科学省指定 19年 7月 第9回全国子ども民俗芸能大会、第4回文化セミナーに鹿子躍り・鶏舞出演 24年10月 一関市指定研究学校公開（算数） 27年11月 創立20周年記念事業 29年11月 一関市教育委員会指定「英語が好きになる学校づくり」学校公開 令和元年11月 普通教室等エアコン設置完了 2年11月 校庭外トイレ設置工事完了 3年 9月 1人1台タブレット端末導入活用開始 ※一関市花いっぱいコンクールでは、学校花壇の部で平成7年から令和4年まで毎年のように、最優秀賞や優秀賞・優良賞・審査員特別賞等を受賞している。 ※鶏舞と鹿子躍りの2つの伝統芸能に取り組んでいる。	

花泉小学校

URL:<https://ichinoseki-hanasho.edumap.jp>

〒029-3205
一関市花泉町涌津字下原304
TEL: 82-3322 FAX: 82-5338
E-mail: hanasho@city.ichinoseki.iwate.jp

校長: 門田 徹
副校長: 吉田 和 浩
教職員数: 34名
児童数: 490名 学級数: 24



沿革

明治5年の学制発布から間もなく、花泉地域の村々に小学校が開校された。その後、昭和30年からの花泉町立小学校、平成17年からの一関市立小学校の時代と、140有余年にわたり統合・合併、学制の変遷による校名の変更等を経験しながら、それぞれの地域で学校教育が営まれてきた。平成28年、児童数の減少・学校教育規模の適正化等の観点から「花泉地区統合学校づくり推進委員会」が組織され、行政と地域代表者による検討が重ねられた。令和5年3月をもって、永井・涌津・油島・花泉・老松・金沢の6小学校が開校し、統合・新設された花泉小学校として令和5年4月1日に開校した。

教育目標

よりよい暮らしをめざし、創意工夫する子供
◇進んで考える子 ◇共に助け合う子 ◇元気でたくましい子

研究主題

子ども達が「できた」「わかった」を実感できる授業の創造
～「育成する資質・能力を明確にした単元・授業づくり」を通して～

特色ある教育活動

統合するにあたってのキャッチフレーズは「夢が花さき知の泉
わく 地域が結び合う みんなの学校」である。

- 地域に唯一の小学校として、保護者、地域の期待に応えるため
- ・「聴くこと」を大切に「学び合い」のある授業づくり
 - ・地域の自然、産業、文化、歴史を材料にした体験とふれあいの活動
 - ・家庭・地域と連携した健康安全の取組等

新たな学校文化、伝統づくりに取り組んでいる。

大原小学校

〒029-0711
一関市大東町大原字七切63-1
TEL: 72-2132 FAX: 72-3931
E-mail: oharasho@city.ichinoseki.iwate.jp

校長: 佐藤 啓
副校長: 菊地 綾子
教職員数: 16名
児童数: 97名 学級数: 9



沿革

- 平成22. 4. 1 一関市立大原小学校創立
一関市立大原小学校と一関市立内野小学校を統合し、大原字七切地内に新校舎を建設、開校する。
24. 7 落成式
25. 4 一関市教育委員会指定研究校
(25～26年度 算数)
- 26.11 一関市教育委員会指定学校公開
～数学的な表現力を育てる指導～
29. 4 一関市ことばの力を育てる教育実践指定校
31. 3 校庭改修工事完了
- 令和元.11 校舎空調設備設置工事完了
- 2.10 全国川サミットin一関 実践発表
3. 3 校庭遊具更新工事完了
5. 2 60プラスプロジェクト優良実践校

教育目標

- 考える子
- きたえる子
- 思いやる子


研究主題

児童が主体的に取り組む授業づくり
～算数科授業における学び合いの充実をとおして～

特色ある教育活動

1. 確かな学力
基礎・基本の確実な定着 (モジュール「スマイルプリント」実施)
家庭学習の習慣化 (授業との連動、個に応じた内容の工夫)
ことばの力を育てる教育 (ことばの時間、先人教育との連携)
効果的なタブレット活用 (生活科・総合の発信で生かす)
2. 健やかな身体
60プラスプロジェクト推進 (運動・睡眠・食事の安定を家庭と連携)
安全指導の徹底 (登下校、校内外の安全、防災教育の推進)
健康管理能力の育成 (肥満率減少、むし菌のない比率向上)
3. 豊かな心
明るいあいさつが響く学校 (あいさつ運動)
異年齢交流活動の推進 (縦割り班清掃、なかよし集会)
温かい人間関係づくり (学級経営の充実、児童アンケート)
4. 家庭や地域との連携
学校・親子で取り組むがんばり週間 (歩いて登校・メディア使用)
地域素材の活用 (鉄づくり、だるま祭り、水かけ祭り、砂鉄川)
情報発信 (ホームページ、校報の回覧、学級通信等の発行)
地域団体との連携 (市民センター、保育園、中学校)

<h1>大東小学校</h1>	〒029-0523 一関市大東町摺沢字上塚ノ沢70 TEL : 75-2234 FAX : 75-2667 E-mail : daisho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：佐藤 弘 幸 副校長：下村 知 信 教職員数：18名 児童数：196名 学級数：11
 <p>沿革</p> <p>平成25年4月1日 一関市大東町摺沢字上塚ノ沢地内に新校舎を建設し、開校。</p> <p>26年5月 校庭、プール、外構、駐車場等完成。</p> <p>26年12月 外倉庫完成。</p> <p>27年11月20日 学校公開研究会（理科・生活科）</p> <p>29年4月 大東児童クラブが校舎の一部に開設</p> <p>令和元年12月 県学校歯科保健優良校表彰 優秀校</p> <p>3年11月8日 学校公開研究会（外国語）</p> <p>（開校の精神より）</p> <p>この地に育つ子供達は、「教え伝えて学びあう・決まりを守り温かく・身体を鍛え健やかに」の地域の願いを集めた大東地域の未来を担う子供達である。</p> <p>よって、本校で学ぶ子供達・教職員・保護者・地域民は互いに切磋琢磨する中で、「和合・譲り合いの精神」を持ちながら、「共に学び共に歩み共に育つ」ことを基軸に、豊かな人間社会の構築に貢献し、「室蓬談水の里」を更に飛躍・発展させるべく使命感をもって努めなければならないことを本学「開校の精神」とする。</p>	<p>教育目標</p> <p>薫り高い歴史と文化を育んできた室蓬談水の里に誇りをもち、明日への夢や希望に向かって、逞しく挑戦する児童の育成をめざす。</p> <p>○かしこく（学び合う子） ○ゆたかに（助け合う子） ○たくましく（鍛え合う子）</p> <p>研究主題</p> <p>「互いの思いや考えを汲み、伝え合おうとする児童の育成 —主体的に学び、表現し合う活動を通して—」</p> <p>特色ある教育活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 安全・安心な学校づくり <ul style="list-style-type: none"> 自他の命や人権を大切にする子どもの育成 危機管理を意識した施設管理 保護者への情報提供 学力の向上 <ul style="list-style-type: none"> 基礎基本の確実な定着 外国語活動・外国語科の充実 特別支援教育の充実（UD） 復興教育の充実 キャリア教育の推進 生徒指導・学級経営の充実 <ul style="list-style-type: none"> 3機能を生かした生徒指導：「自己有用感」 「学級力」の向上 地域・家庭との連携・協働の推進 <ul style="list-style-type: none"> 学校運営支援協議会を中心とした地域学校協働活動の推進 	

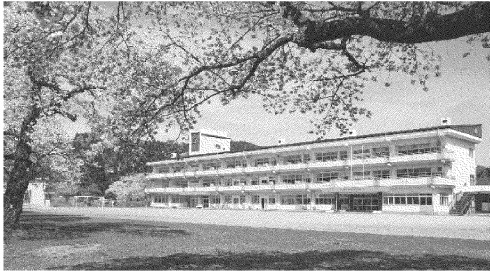
<h1>興田小学校</h1>	〒029-0602 一関市大東町鳥海字鞭柳104-1 TEL : 74-2514 FAX : 74-2855 E-mail : okisho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：藤川 真人 副校長：伊東 裕 美 教職員数：12名 児童数：53名 学級数：7
 <p>沿革</p> <p>本校は、興田地区内の興田、天狗田、中川、京津畑、丑石の小学校を統合し、鳥海字鞭柳地内に新校舎を建設し、平成18年4月1日に開校、一関市立興田小学校と称す。同年8月に落成式、祝賀会を開催する。平成19年3月31日、校庭及び外倉庫が完了する。平成20年4月1日、特別支援学級（さわやか学級）が設置される。平成21年4月23日、読書活動実践優秀校文部科学大臣表彰を受ける。同年11月6日、県学校図書館教育研究大会を本校会場に開催する。平成24年度より2年間、市教委より「ことば」の力を育てる研究指定を受け、平成25年11月22日学校図書館公開を開催する。平成26年4月1日、特別支援学級（すこやか学級、きこえの学級）が設置される。平成28年10月22日、創立10周年記念式典・祝賀会を開催する。平成31年1月に「水環境・水資源部門岩手県知事表彰」を受賞。令和2年度より、複式学級開始。特別支援学級（すこやか学級・きこえの学級）は閉鎖。令和4年12月22日、環境省より「水・土壌環境保全活動功労者表彰」を拝受。</p>	<p>教育目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 基本目標 <ul style="list-style-type: none"> 豊かな心と自ら学ぶ力を持ち、たくましく生きる子どもの育成 めざす子ども像 <ul style="list-style-type: none"> 思いやりのある子ども（徳） 進んで学ぶ子ども（知） 健康でたくましい子ども（体） <p>研究主題</p> <p>「主体的な学びを支える授業の創造」 ～算数科における言語活動を重視した授業実践を通して～</p> <p>特色ある教育活動</p> <ol style="list-style-type: none"> まなびフェストによる徳知体、調和のとれた児童の育成 基礎・基本の習得と活用力を育成するための授業の充実 「ことばの力」の育成。読書好きな児童の育成 豊かな人間性を育てる異学年交流活動 家庭と学校の連携による「早寝で集中！チャレンジ学習！」 	


猿 沢 小 学 校	〒029-0431 一関市大東町猿沢字上ノ洞12-1 T E L : 76-2022 F A X : 76-2767 E-mail:sarusho@city.ichinoseki.iwate.jp	校 長 : 亀 丸 泰 彦 副 校 長 : 五 安 城 晴 美 教 職 員 数 : 11 名 児 童 数 : 56 名 学 級 数 : 6
		教育目標 「かしこく やさしく たくましく」 (かしこく) 進んで学ぶ子 (やさしく) 思いやりのある子 (たくましく) 心も体も健康な子
沿 革	研究主題 どの子ども「わかる」「できる」を実感できる授業の創造 ～算数科における対話から考えを深める学び合いを通して～	
明治6年3月31日、上ノ洞金氏所有の一屋を借用し、町方に公立猿沢小学校創立。下猿沢、新渡戸、峠の3分校設置。明治16年下猿沢、新渡戸両分校を本校に合併。昭和30年町村合併により大東町立猿沢小学校と改称。昭和46年峠分校を廃止し本校に統合。昭和61年現校舎新築移転。平成6年屋内運動場完成、平成7年プール完成。平成17年9月、合併により一関市立猿沢小学校となる。平成21年11月、全国体育研究会より研究優良校を受賞。平成23年11月、一関市教育委員会指定による体育科の学校公開研究会を実施する。24年3月、県南教育事務所長表彰を受賞する。25年4月特別支援学級（知的）を開設する。30年4月特別支援学級（情緒）を開設する。令和元年10月、一関市教育委員会指定による算数科の学校公開研究会を実施する。	特色ある教育活動 <ol style="list-style-type: none"> 基礎学力定着のための取り組み <ul style="list-style-type: none"> チャレンジテスト 音読・暗唱検定、2年九九検定 家庭学習強化週間「がんばる子カード」の取り組み 豊かな心の育成 <ul style="list-style-type: none"> 年間を通した「あいさつ運動・ふわふわ言葉」の取り組み 互いを尊重し仲良く活動する意識を高める縦割り班活動 地域の教育力を生かした「ふるさと学習」（伊勢神楽・猿沢八景・猿沢ようかん） 健康教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> 目標をもって運動に取り組む習慣づくり（業間運動・校内ロードレース大会） 家庭と連携した「睡眠・食事・歯磨き」の取り組み 学校の立地条件に応じた避難訓練や防災教育 	


千 厩 小 学 校	〒029-0803 一関市千厩町千厩字上駒場10-2 T E L : 34-5102 F A X : 34-5103 E-mail:sensho@city.ichinoseki.iwate.jp	校 長 : 伊 東 洋 司 副 校 長 : 中 村 美 佐 教 職 員 数 : 37 名 児 童 数 : 358 名 学 級 数 : 17
		教育目標 自ら学び新しい時代を拓き心豊かにたくましく生きる児童の育成 ○心かよい合う子（徳育） ○まなび合う子（知育） ○きたえ合う子（体育）
沿 革	研究主題 「自ら学ぼうとする児童の育成」 ～児童の学びを支えるICT機器活用の在り方～	
平成30年4月1日 千厩地域内の千厩、小梨、清田、奥玉、磐清水の5つの小学校が統合し、一関市立千厩小学校創立 千厩町千厩字上駒場内に新校舎を建設し開校 30年7月18日 プール完成 30年12月1日 落成式開催 令和元年7月 普通教室冷房設備工事 2年3月 校庭整地、駐車場階段設置 2年8月 普通教室エアコン設置 2年11月25日 令和元年・2年度一関市教育委員会指定算数科学校公開研究会	特色ある教育活動 <ol style="list-style-type: none"> 豊かな人間性の育成をめざした、心かよい合う学級経営と生徒指導 <ol style="list-style-type: none"> 思いやりの気持ちをもち、互いを尊重し合える子の育成 責任をもち、協力して活動できる子の育成 場に応じた言葉づかいや挨拶、行動ができる子の育成 学び合う姿勢の育成と分かる授業づくりによる確かな学力の定着 <ol style="list-style-type: none"> 集中して話を聞き、基礎的・基本的な学力を身につける子の育成 自分の考えをもち、積極的に表現できる子の育成 学習習慣を身につけ、主体的に学ぶ子の育成 たくましい心と体、健康・安全意識の育成 <ol style="list-style-type: none"> 生活リズムを整え、健康に生活できる子の育成 目標をもち、根気強く体を鍛える子の育成 決まりの意味を考え、安全を意識して生活できる子の育成 特別支援教育の充実と一関清明支援学校千厩分教室小学部「ハピきら」学級との交流・共同学習の充実 <ol style="list-style-type: none"> 特別支援教育の充実 一関清明支援学校千厩分教室小学部「ハピきら」学級との交流 家庭や地域に開かれ、信頼される学校づくり <ol style="list-style-type: none"> 家庭や地域に開かれた学校づくり 	

東山小学校	〒029-0302 一関市東山町長坂字東本町12 TEL : 47-2144 FAX : 47-2119 E-mail : higasho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：金里 徹 副校長：金野 敬之 教職員数：17名 児童数：210名 学級数：10
		教育目標 <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな心を持ち 思いやりのある子ども ・自ら考え 進んで学ぶ子ども ・たくましく 健康な子ども 研究主題 「主体的に学び、豊かに表現できる子どもの育成」 ～生活科・総合的な学習の時間との横断的な学習を見据えた国語科の授業改善の在り方～
沿革	特色ある教育活動 <ol style="list-style-type: none"> 心豊かで希望と笑顔にあふれる子どもの育成 <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人のよさや可能性を伸ばす学級経営 ・縦割り班のよさを生かした活動等の推進 ・心を育て、一人一人を大切に特別支援教育の充実 学習指導の充実と学力向上 <ul style="list-style-type: none"> ・わかる授業の創造と基礎学力や学習規律の定着 ・ことばの力を育み、学力向上を図る校内体制の構築 ・ICT機器を効果的に活用した授業改善 体力向上と健康・安全への取り組みの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎体力づくりの推進 ・「早寝・早起き・朝ごはん・歯みがき等」の習慣作り 家庭・地域・異校種間の連携 <ul style="list-style-type: none"> ・「ファミチャンウィーク」等、PTAと連携した実践 ・地域人材や資源を活用した教育活動の推進 ・こども園・保育園・中学校との連携強化 施設・設備・教育環境の整備充実 <ul style="list-style-type: none"> ・校舎内の美化や花壇・樹木等管理 	
平成26年4月に、長坂・田河津・松川の3小学校を統合し「一関市立東山小学校」として発足した。		
平成30年4月 LD等通級指導教室設置 30年12月 仮設校舎への引越 31年1月 校舎他長寿命命化改修等工事開始 令和2年1月 新校舎への引越 2年12月 落成式 3年10月 岩手県生活科・総合的な学習教育研究会一関大会開催		

室根小学校	〒029-1202 一関市室根町矢越字五反田73-1 TEL : 48-4435 FAX : 48-5201 E-mail : murosho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：佐藤 泰彦 副校長：千葉 英悦 教職員数：16名 児童数：146名 学級数：8
		教育目標 豊かな心でやりぬく室根の子 <ul style="list-style-type: none"> ・考える子 ・明るい子 ・強い子 研究主題 「わかる・できる」を実感する子どもの育成 ～算数科における主体的な学びができる授業づくりの工夫を通して～
沿革	特色ある教育活動 <ol style="list-style-type: none"> 学習指導の充実による学力向上 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学習指導要領をふまえた授業改善 (2) 基礎的・基本的な内容の定着と基礎学力の向上 (3) 校内研究・現職研修による指導力の向上 心の教育の充実 <ol style="list-style-type: none"> (1) 児童理解に基づく学級経営の充実 (2) 好ましい人間関係の醸成と基本的生活習慣の形成 (3) 道徳教育の充実 (4) 体験活動の充実 体力向上・健康安全教育の充実 <ol style="list-style-type: none"> (1) 体力向上の取組 (2) 望ましい健康習慣の形成 (3) 安全指導と事故防止の徹底 特別支援教育の充実 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教育支援体制の整備 (2) 指導・支援の充実 いわての復興教育の推進 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教育課程に位置付けた復興教育の推進 (2) 実情に合わせた防災教育の推進 家庭・地域とともにある学校づくりの推進 <ol style="list-style-type: none"> (1) 保護者・地域及び関係機関との積極的連携の推進 (2) 地域と学校の連携・協働の充実 	
令和4年4月、室根東小学校と室根西小学校が統合し室根小学校となった。 本校の学区は、一関市街地から東に33km離れた一関市最東端に位置し、東は宮城県気仙沼市、西は千厩町と隣接し、北には気仙沼港に注ぐ大川（太田川）に沿ってJR大船渡線と国道284号線が走っている。南は、宮城県本吉町と接しており、県道18号室根本吉線沿いに南北に伸びている地域である。 商工業を生業としている家庭や米作、酪農、果樹等の兼業農家もあるが、会社員や団体職員、公務員が多く、地元の一関市や気仙沼、一関などで働く家庭が多い。1300年以上の歴史を有する室根神社が鎮座する霊峰室根山、「森は海の恋人」植樹祭活動の矢越山をシンボルとし、自然豊かな地域である。 令和4年4月1日 一関市立室根小学校創立 室根東小と室根西小の2校の統合による。旧室根東小学校校舎を仮校舎とする。 4月7日 一関市立室根小学校開始式 8月6日 新校舎への移転 (室根中学校の西側敷地内に整備した新校舎)		

川崎小学校	〒029-0202 一関市川崎町薄衣字泉台50 TEL : 43-3113 FAX : 43-3398 E-mail : kawasakisho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：菅原 秀文 副校長：飛澤 克昭 教職員数：15名 児童数：116名 学級数：8
		<p>教育目標 「かしこく やさしく たくましく」 ～ふるさとを愛し、未来を創る川崎の子～</p> <p>研究主題 自分の思いや考えをもち、主体的に学ぶ子どもの育成 ～国語科「読むこと」の指導を通して～</p> <p>特色ある教育活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 確かな学力 授業力の向上（わかる授業の展開、授業公開） 基礎基本の徹底（漢字・算数テスト、学力テストの活用、習熟時間の確保） 家庭学習の習慣化・学習時間（家庭学習ガイドの活用、強化月間の設定） 言葉を大切にした学習指導（自ら考える、話し合う場の設定、読書に親しむ） 「ことばの力を育てる教育」の推進（ことばのテキストを活用し、感性を養う） 2. 豊かな心 あいさつができる（あかるく・いつでも・さきに・つづけて） 望ましい人間関係づくり（個を生かす学級経営、Q-U調査と教育相談） 思いやりや協力・感謝の気持ちを育む（道徳の時間の充実、体験活動、行事を通しての感動体験、縦割り班活動の充実（遊び・清掃）） 3. 健やかな体 基礎体力の向上（マラソン・なわとび、外遊びの励行、教科体育の充実） 健康教育の推進（望ましい生活習慣の啓発、むし歯予防と肥満対策、食育指導） 安全教育の推進（交通安全指導、防災・防犯学習・避難訓練）
沿革	<p>平成25. 3 一関市立薄衣小学校閉校 一関市立門崎小学校閉校</p> <p>25. 4 一関市立薄衣小学校・門崎小学校統合により一関市立川崎小学校開校 旧薄衣小学校校舎使用</p> <p>26. 4 復興教育推進校として県から指定を受ける</p> <p>28. 4 市から2年間の研究指定を受ける</p> <p>29.10 学校公開研究会開催（算数）</p> <p>令和 4. 3 校庭遊具改修工事</p> <p>5. 3 防火シャッター・プール改修工事</p>	

藤沢小学校	〒029-3405 一関市藤沢町藤沢字仁郷50-1 TEL : 63-2011 FAX : 63-2018 E-mail : fujisho@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：大鷹 真 副校長：佐藤 亘 教職員数：16名 児童数：191名 学級数：9
		<p>教育目標 「明るい笑顔」と「学ぶよろこび」にあふれた学校 ○ 課題を追求する子ども ○ 思いやりの心をもつ子ども ○ 体と心をきたえる子ども</p> <p>研究主題 自ら考え、表現し、学び合う児童の育成 ～対話的な活動を通して学びを深める授業づくり～</p> <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 学力向上 <ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導の取組 ・漢字、計算等の定着に向けた「休み明けテスト」の実施 ・小中連携による家庭学習強化週間の取組 ◎ 児童主体の児童会行事 <ul style="list-style-type: none"> ・1年生を迎える会 6年生を送る会 ・児童総会 ◎ 縦割り班による異学年交流 <ul style="list-style-type: none"> ・縦割り班清掃 ・縦割り班遊び ◎ お年寄りや地域の方々との交流 <ul style="list-style-type: none"> ・藤沢野焼祭への参加 ・運動会、学習発表会への招待
沿革	<p>平成21年4月1日 旧藤沢・徳田・保呂羽・大籠の4つの小学校が統合し、新「藤沢町立藤沢小学校」として開校。</p> <p>平成23年3月11日 東日本大震災により校舎が損傷し、3階が使用不能となる。</p> <p>平成23年9月26日 市町合併により「一関市立藤沢小学校」となる。</p> <p>平成24年3月 校舎の復旧工事が終了する。</p> <p>平成25年10月22日 一関市教育委員会指定学校公開研究会を開催。</p> <p>平成27年4月1日 聴覚障がい特別支援学級が開設。</p> <p>平成29年4月1日 肢体不自由特別支援学級が開設。</p> <p>令和3年3月31日 聴覚障がい特別支援学級が閉鎖。</p> <p>令和5年3月31日 肢体不自由特別支援学級が閉鎖。</p> <p>令和5年4月1日 新沼小学校が編入統合。</p>	

黄 海 小 学 校	〒029-3311 一関市藤沢町黄海字天堤11-1 T E L : 63-2017 F A X : 63-3430 E-mail : kinosho@city.ichinoseki.iwate.jp	校 長 : 佐々木 伸 副 校 長 : 後 藤 純 一 教職員数 : 12名 児 童 数 : 77名 学級数 : 7
		教育目標 心身ともに健康で、自主的精神に満ちた人間性豊かな児童の育成 【めざす児童像】 よく考える子ども 助け合う子ども たくましい子ども
沿 革	研究主題 主体的に学び、表現しようとする子どもの育成 ～タブレットを活用した授業を探って～	
<p>明治6年長昌寺本堂を借用し公立黄海小学校創立。昭和22年黄海村立黄海小学校となる。昭和30年町村合併により藤沢町立黄海小学校、昭和48年に曲田小学校が黄海小学校と統合、平成23年には市町合併により一関市立黄海小学校と改称し現在に至っている。</p> <p>昭和49年創立100周年記念式典挙行。昭和50年に新校舎、平成2年屋内体育館竣工。平成23年東日本大震災により校舎、体育館が被害を受け改修。</p> <p>平成3年には博報賞並びに文部大臣奨励賞を受賞している。</p> <p>令和5年創立150周年記念式典挙行。</p>	特色ある教育活動 <ol style="list-style-type: none"> 1 勤労体験学習（キャリア教育の一環として） 「びかびか田んぼ」における稲作体験と高齢者との交流活動並びに学校園における畑作体験活動 2 挨拶の響き合う学校 P T A、地域と連携した挨拶運動の推進 3 地域との絆活動（餅文化を中心とした食育教育の一環として） 地域の方々を招き、感謝の気持ちを伝える収穫祭の実施 4 縦割り班活動 児童会縦割り班での清掃活動や集会活動の実施 5 環境美化活動 学校花壇作りを中心とした花いっぱい学校づくり 6 伝統的文化活動の取組 黄海源大鶏舞継承会から学ぶ鶏舞の伝承 	

(2) 中 学 校

一 関 中 学 校	〒021-0901 一関市真柴字中田18 T E L : 23-5120 F A X : 23-4864 E-mail : kanchu@city.ichinoseki.iwate.jp	校 長 : 羽 柴 隆 之 副 校 長 : 野 田 満 哉 教職員数 : 19名 生 徒 数 : 197名 学級数 : 8
		教育目標 自ら求めて知性を磨き、心身を鍛え、心豊かに生きる生徒の育成を期す。 目指す生徒像 (1) 「知」… 知性豊かな生徒 (2) 「徳」… 心の温かい生徒 (3) 「体」… 体力のみなぎる生徒 (4) 「気」… 気力あふれる生徒
沿 革	研究主題 「主体的・対話的で深い学び」を通して「考える力」が身につく生徒の育成 ～「わかる授業」が実践された授業づくりを通して～	
<p>昭22. 4. 1 学制改革により一関町立一関中学校創立</p> <p>23. 4. 1 市制施行により一関市立一関中学校と改称</p> <p>27. 7. 11 旧校舎に新築移転</p> <p>42. 10. 9 創立20周年記念事業を実施</p> <p>56. 1. 16 新校舎竣工し、移転</p> <p>平 6. 3. 16 屋内運動場改築竣工</p> <p>16. 7. 29 第51回県中総体軟式野球優勝</p> <p>20. 3. 22 文部科学省英語教育優良校受賞</p> <p>20. 7. 1 第57回読書教育賞外国語教育部門最優秀賞</p> <p>21. 4. 1 文部科学省キャリア教育支援事業指定校</p> <p>23. 3. 25 武道場・新部室完成</p> <p>23. 8. 10 第41回東北中総体男子バスケットボール部第3位</p> <p>25. 9. 15 全日本吹奏楽コンクール東北大会銅賞</p> <p>26. 9. 27 全日本合唱コンクール東北支部大会銅賞</p> <p>27. 9. 26 全日本合唱コンクール東北支部大会銅賞</p> <p>28. 9. 24 全日本合唱コンクール東北支部大会優良賞</p> <p>29. 9. 30 全日本合唱コンクール東北支部大会優良賞</p> <p>29. 11. 27 一関市教育委員会指定学校公開研究会</p> <p>29. 12. 9 創立70周年記念式典開催</p> <p>30. 9. 29 全日本合唱コンクール東北支部大会銅賞</p> <p>令 1. 9. 28 全日本合唱コンクール東北支部大会銅賞</p> <p>4. 8. 9 剣道部東北大会出場</p>	特色ある教育活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 安全・安心な学校づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○いじめ防止の徹底、思いやり宣言の浸透 安全バッジ・ヒヤリマップの活用、関中安全宣言等による安全意識の高揚 いじめ防止基本方針・思いやり宣言に基づく安心な学校づくり (2) 学力向上 <ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣の定着、わかる授業の実践による意欲の向上 宿題と自主学習の工夫 ICT環境の整備と活用 各種調査結果の分析と効果的な活用 (3) 学校適応の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ○行事・諸活動の活性化、特別支援・教育相談の充実 カウンセリングマインドを基盤とした生徒理解・学級経営 行事・諸活動の活性化による集団づくりと居場所づくり 特別支援・教育相談のスキル アップと組織的対応 関係機関との連携強化と家庭への啓発 (4) キャリア教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○系統立てた活動の充実から適切な進学指導へ 1年「フィールドワーク」 2年「5日間の社会体験学習」 3年「修学旅行でのキャリアリサーチ」 全学年「ノーメディアデー」 (5) 復興教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○「命を考える活動」(いきる) 「ボランティア意識の高揚」(かかわる) 「防災意識の高揚」(そなえる) 命の大切さ 心身の健康意識の醸成 キャリア教育の地域貢献 自然災害・感染症の理解 非常時に生き抜く技能の習得 	

磐井中学校

〒021-0061
一関市山目字館46-1
TEL : 23-5233 FAX : 23-7957
E-mail : iwaichu@city.ichinoseki.iwate.jp

校長：瀧野澤 徹
副校長：立花 公樹
教職員数：41名
生徒数：478名 学級数：19



南校舎(平成27年完成)

沿革

平成27年3月末をもって一関市立山目中学校と一関市立中里中学校を閉校し、平成27年4月に、統合校として山目中学校校地内に新設。

平成27年度1学期 南校舎使用開始
平成27年度3学期 北校舎使用開始
平成28年度8月 体育館屋根改修工事終了
平成28年度末 テニスコート完成

1年生5学級、2年生5学級、3年生5学級、特別支援学級4学級の計19学級である。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症対策を行いながら行事を行った。地方中総体では7つの競技で優勝し、また地方新人大会でも6つの競技で優勝した。体操部男子は県新人大会で団体優勝をしている。吹奏楽部、合唱部ともに、地区大会で金賞を受賞し、吹奏楽部は県大会で金賞、合唱部は東北支部大会で銀賞を受賞している。

教育目標

豊かな心と創造性を持ち、心身共に逞しく自己を鍛える生徒の育成

- (1) 磨く知性…自ら求めて学び、未来を拓く生徒
- (2) 豊かな感性…自他を敬愛し、思いやりのある生徒
- (3) 鍛える身体…自ら心身を鍛え、逞しく実行する生徒

研究主題

主体的・対話的で深い学びに向けた授業の在り方
～生徒指導の機能を生かして～

研究内容と方法は以下の通り

- (1) 校内研究会の充実(全体研を年に5回実施)
- (2) 指導・授業実践
- (3) 「主体的・対話的で深い学び」についての研究
- (4) 他校の公開や研究会等への積極的な参加

特色ある教育活動

- (1) 学力の向上と進路指導の充実
生徒指導の機能に着目して授業改善を進め、主体的な学習態度を養い、学びを実感することができる「わかる授業」を実践する。また、学ぶことの意義を理解させ、授業規律の充実と家庭学習の定着を目指し、「学びの習慣化」を図る。
- (2) 「当たり前が光る」3つの伝統的取り組み
①清掃・整理整頓 ②時間意識 ③挨拶、身だしなみ
「場を清め、時を守り、礼節を重んじる」
- (3) 磐井中学校「魅力ある学校づくり」＝「Encourage school」構想
①総合的な学習の時間の重点化
②「学び」の保障と多様化への対応
③特別支援教育を生かした「生徒指導」の実現

一関東中学校

〒029-0132
一関市滝沢字寺田下81-2
TEL : 23-3411 FAX : 23-5430
E-mail : higashichu@city.ichinoseki.iwate.jp

校長：三浦 仁
副校長：木村 洋
教職員数：16名
生徒数：109名 学級数：7



沿革

- 平20. 4. 1 一関市立真滝中学校、同弥栄中学校の統合により一関市立一関東中学校創立
20. 4. 5 開校式(真滝中学校敷地内に校舎設立)
21. 12. 6 落成式(講演 上智大学 西澤潤一先生)
22. 4. 19 学校給食開始
23. 11. 27 岩手県PTA広報コンクール最優秀賞
24. 11. 22 全国小中学校PTA広報誌コンクール佳作
25. 12. 1 岩手県PTA広報コンクール最優秀賞
26. 11. 19 全国小中学校PTA広報誌コンクール日本教育新聞社社長賞
26. 11. 30 岩手県PTA広報コンクール最優秀賞
27. 3 一関市立一関東中学校同窓会設立
27. 11. 29 岩手県PTA広報コンクール最優秀賞
29. 4 文部科学省人権教育研究指定校
- 令 3. 4 一関市教育委員会ICT活用研究指定校

校訓

「識己研能」(己を識り、能を研く)

教育目標

- ・ 知の研鑽 「自ら求め、研学する生徒」
- ・ 清澄な心 「自ら求め、心を耕す生徒」
- ・ 壮健な体 「自ら求め、身体を鍛える生徒」

今年度の重点

- (1) 実効性ある「まなびフェスト」の徹底
 - 1 「わかる授業」に向けた研修の充実
 - 2 授業規律の確立と徹底
 - 3 いじめ防止基本方針に基づく未然防止の取り組みの徹底
 - 4 自治的な生徒会活動の支援
 - 5 共生社会(ダイバーシティ、インクルージョン)の理解と環境づくり
 - 6 体力向上や運動に親しむ環境づくり
 - 7 各種通信・ホームページによる教育活動の周知と意識啓発
 - 8 学校評価の適切な運用
- (2) 授業等におけるICTの効果的な活用による授業実践
 - 1 ICTによる学習の効率化
 - 2 学習意欲の向上
 - 3 個別最適な学び
 - 4 協働的な学び
 - 5 ICTを活用した授業の施行及び改善点等の確認

研究主題

自ら学び続ける生徒の育成
～ICTを活用したわかる授業を通して～

特色ある教育活動

統合16年目を迎える。真滝、弥栄両地区に伝わる郷土芸能「鶏舞」を、伝承活動の一つとして全校生徒で取り組んでいる。昨年度から、ICTを活用した授業の展開ができるよう積極的に取り組んでいる。

桜町中学校

〒021-0821
一関市三関字桜町39-2
TEL : 23-5249 FAX : 23-8023
E-mail : ochu@city.ichinoseki.iwate.jp

校長：勝部孝行
副校長：千葉竜也
教職員数：23名
生徒数：262名 学級数：12



沿革

- 昭和26.11 一関市立桜町中学校創立
- 34.4 学区変更により上の橋以北を編入
- 58.3 新校舎落成
- 59.3 保健体育優良校全国表彰
- 平成5.8 新体育館完成
- 10.10 第51回全日本合唱コンクール全国大会銅賞
- 13.11 創立50周年記念式典
- 15.7 岩手県中学校総合体育大会バスケットボール男子優勝
- 15.11 第56回全日本合唱コンクール全国大会銅賞
- 19.8 全国中学校サッカー大会出場
- 20.10 第61回全日本合唱コンクール全国大会金賞
- 21.10 第62回全日本合唱コンクール全国大会金賞
- 21.11 岩手県教育表彰(音楽活動)
- 22.7 岩手県中学校総合体育大会女子ソフトテニス優勝
- 25.7 岩手県中学校総合体育大会バスケットボール男子優勝
- 25.8 東北中学校総合体育大会バスケットボール男子準優勝
- 25.8 全国中学校バスケットボール大会男子出場(ベスト16)
- 28.2 特別教養棟完成
- 30.7 岩手県中学校総合体育大会水泳競技女子総合優勝
- 30.8 第58回全国中学校水泳競技大会男子400m個人メドレー第8位
- 令和元.7 岩手県中学校総合体育大会女子バレーボール優勝
- 3.7 岩手県中学校総合体育大会水泳競技男子総合優勝
- 3.11 創立70周年記念講演会
- 4.7 岩手県中学校総合体育大会水泳競技男子総合優勝
- 8 東北中学校総合体育大会水泳競技男子総合2位
- 8 全国中学校総合体育大会水泳競技出場 龍澤裕成 菊池桃和
※男子100mフリーリレー全中参加 橋本記録突破 瀧澤 森松)
- 4.10 創立70周年記念式典

教育目標

知育・徳育・体育の調和ある発達を図り、心身共に健康で人間性豊かな行動力のある生徒を育成する。

- (1) 思慮深く創造性のある生徒 (知育)
- (2) 心豊かで思いやりのある生徒 (徳育)
- (3) 健康で明るく気力のある生徒 (体育)
- (4) 規律を重んじ協力して実践する生徒 (行動力)

研究主題

思慮深く創造性のある生徒の育成

～根柢を持って思考・判断・表現する活動の実践を通して～

特色ある教育活動

○豊かな学力をつける学習指導

- ・授業の基本…3分前学習、自立的活動による学習集団づくり、授業改善の推進
- ・家庭学習…平日2時間以上、授業と連動した家庭学習、家庭での生活リズム、宿題と自主学習
- ・各種検定…自己の可能性に挑戦、学習意欲の喚起、個に応じた学習の支援
- ・生活の自律…居間9ルールの徹底、情報モラル教育の推進、家庭との連携

○豊かな心を育てる活動

- ・爽やかな挨拶…4原則の意識(アイコンタクト、聞こえる声、スマイル、積極的)
- ・思いやりの心…いじめの撲滅、道徳教育の充実、自己肯定感の醸成、互いを認め合う雰囲気、師弟同行の清掃
- ・ハーモニーの美…積極的に合唱、学級合唱の日常化、特設合唱部の取組
- ・心を耕す読書…月2冊以上、図書館の活用促進、朝読書の取組

○健全な体を育てる活動

- ・心身の健康…元気に毎日登校、生と性の授業、教育相談の充実、皆勤賞の奨励
- ・生活リズム…7時間睡眠で朝食、毎日の健康観察、規則正しい生活、食育指導
- ・生命の尊重…登下校の無事故、危険箇所の点検、実践的避難訓練の実施
- ・部活動…無断欠席ゼロ、異年齢集団による活動、自主的自立的活動、個性の伸長、学校生活の充実

萩荘中学校

〒021-0902
一関市萩荘字境ノ神240
TEL : 24-2324 FAX : 24-3294
E-mail : hagichu@city.ichinoseki.iwate.jp

校長：村上正和
副校長：小野寺新吾
教職員数：18名
生徒数：188名 学級数：8



沿革

- 昭和45.4 一関市立萩在第一中学校と同第二中学校が統合し、一関市立萩荘中学校を創立
- 46.7 新校舎、プール竣工
- 57.8 奈良県での全国大会に鷲舞出演
- 平成元.7 岩手県中学校総合体育大会総球女子5連覇達成
- 12.11 統合30周年記念式典挙行
- 13.7 大規模改修工事完成
- 18.8 岩手県中学校総合体育大会ソフトテニス男子団体・個人優勝、東北中学校ソフトテニス大会男子個人優勝
- 19.7 岩手県中学校総合体育大会ソフトテニス男子個人優勝
- 20.7 岩手県中学校総合体育大会ソフトテニス男子個人優勝
- 21.8 全国中学校ソフトテニス大会男子団体5位
- 21.9 岩手県中学校英語弁論大会第3位、全国大会に出場
- 23.3 体育館完成
- 24.9 平成24年「わたしの主張」一関地区大会最優秀賞
- 25.3 ソフトテニスコート3面整備
- 26.11 岩手県新人大会卓球男子団体準優勝
- 27.7 岩手県中学校総合体育大会卓球男子団体優勝
- 28.7 岩手県中学校総合体育大会卓球男子団体優勝
- 28.7 女子個人優勝、全国大会に出場
- 29.7 岩手県中学校総合体育大会卓球女子個人3位、全国大会に出場
- 30.7 岩手県中学校総合体育大会卓球女子個人準優勝
- 8 東北中学校総合体育大会卓球女子個人準優勝、全国大会に出場
- 9 福井国体卓球競技少年女子出場
- 令和元.11 普通教室他にエコーン設置
- 3.10 萩荘中学校統合50周年記念式典挙行

教育目標

知識を求め、よく考え、他者と協調し、力強く歩む生徒

具体目標

- 明るく 心豊かな生徒 ……………【誠実】
- 礼儀、あいさつ、思いやり
- 意欲に燃え 学習にひたむきな生徒 ……………【探究】
- 好奇心と向学心
- 気力に満ち 体力のある生徒 ……………【健強】
- 気力、体力、持続力

研究主題


主体性を育む学習指導の在り方

～対話的な学びを通して自分の考えを深める生徒の育成をめざして～

特色ある教育活動

- 1 郷土芸能伝承活動(鷲舞)
郷土芸能委員会を中心に練習や衣装管理を行い、毎年運動会では生徒全員による鷲舞を披露している。
- 2 親子ふれあい共同奉仕作業
毎年春、親子による校地内環境整備作業を行っている。
また、秋には親子で資源回収作業に取り組んでいる。
- 3 地域との連携
萩荘野焼きまつりへの参加や老人クラブの方を講師に招いてのしめ縄作りなど、地域との連携に力を入れている。

厳美中学校	〒021-0101 一関市厳美町字上ノ台45-1 TEL : 29-2016 FAX : 29-3190 E-mail : genchu@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：佐藤 幸雄 副校長：鈴木 智行 教職員数：13名 生徒数：64名 学級数：5
		<p>教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理想に燃え、たくましい生徒 ・よく学び、よく考える生徒 ・明るく、心豊かな生徒 <p>めざす生徒像 理想に燃え、仲間と共に励ましあい、自己を磨く生徒</p> <p>研究主題 学習意欲を高め、基礎・基本の定着を図る学習活動のあり方 ～わかる授業作りと学習の基礎・基本を意識した指導を通して～</p> <p>特色ある教育活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 心身共に健康な生徒の育成 望ましい人間関係、自主的な判断と行動を実践活動を通し育成 2. 確かな学力の定着 進んで学ぶ意欲を育てる授業の創造 3. 復興教育の推進 命を大切に生き抜く力、自らの在り方、生き方を考えさせるための復興教育の推進 4. 特別支援教育の推進 支援を要する生徒の教育的ニーズを把握し、適切な支援を共通理解のもと行う 5. 開かれた学校づくりの推進 校報等による情報発信と地域行事への積極的参加
沿革	<p>昭和49年 旧厳美・山谷・達古袋の中学校が統合し、新設の厳美中学校として開校、学校給食開始（市内唯一）</p> <p>50年 校章、校歌制定・校旗樹立式</p> <p>58年 統合10周年記念式典挙行</p> <p>平成 5年 統合20周年記念式典挙行</p> <p>8年 新校舎完成・移転完了</p> <p>9年 体育館完成・新校舎落成記念式典</p> <p>15年 学校評議員設置 統合30周年記念式典挙行</p> <p>22年 県中文祭鶏舞舞台発表</p> <p>29年 男子卓球全国大会出場</p> <p>30年 旧本寺中学校が厳美中学校に編入統合</p> <p>令和元年 男子卓球個人全国大会出場</p> <p>5年 新デザインの制服開始</p>	

舞川中学校	〒021-0221 一関市舞川字中入92-8 TEL : 28-2823 FAX : 28-2118 E-mail : maichu@city.ichinoseki.iwate.jp	校長：野原 勝博 副校長：岸田 真一 教職員数：11名 生徒数：41名 学級数：5
		<p>教育目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基本目標 「心豊かで、知性を磨き、たくましい実行力のある生徒」 2. 具体目標 <ol style="list-style-type: none"> (1) 豊かな心を持ち、互いに励まし合う生徒 (2) 深く考え、進んで学習に取り組む生徒 (3) 心身共に健康で、進んで奉仕する生徒 <p>研究主題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究主題 主体的に学ぶ生徒の育成 2. 研究内容 <ul style="list-style-type: none"> ・「いわての授業づくり3つの視点」を取り入れた授業実践 ※今年度の重点「学習の振り返り」 ・各種調査結果による学力の実態把握と活用 <p>特色ある教育活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 愛郷心、思いやりの心の育成 2. 花と緑に包まれた花いっぱい運動の実践 3. 地域にも働き掛ける530（ゴミゼロ）運動の推進 4. 郷土に伝わる文化を伝承する郷土芸能学習 5. 勤労、責任、礼儀を学ぶ中でふれあいを深める地域体験学習 6. 学校運営支援協議会との連携による教育活動の充実
沿革	<p>昭和22年 4月 1日 舞川村字相川中入110番地、舞川青年学校内に舞川村立舞川中学校を創設</p> <p>27年 8月 16日 舞川村字相川中入108番地2に新校舎が完成</p> <p>30年 1月 1日 町村合併により一関市立舞川中学校と改称</p> <p>53年 9月 17日 創立30周年記念式典挙行</p> <p>62年 3月 22日 新屋内体育館落成</p> <p>平成 9年 11月 30日 創立50周年式典挙行</p> <p>23年 4月 図書館・技術室耐震工事完了</p> <p>24年 12月 市水道切替工事完了</p> <p>25年 3月 校長室・会議室耐震工事完了</p> <p>26年 1月 保健室耐震工事完了</p> <p>27年 2月 校舎内バリアフリー工事</p> <p>29年 11月 19日 創立70周年記念行事開催</p> <p>30年 11月 職員室耐震工事終了</p> <p>令和 2年 1月 空調設備工事完了</p> <p>3年 1月 特別教室棟耐震工事完了</p> <p>3年 9月 トイレ改修及び浄化槽設置工事完了</p> <p>5年 1月 生徒活動室改修工事完了</p>	

花泉中学校

〒029-3105
 一関市花泉町涌津字古川8番地
 TEL: 82-5411 FAX: 36-1072
 E-mail: hanachu@city.ichinoseki.iwate.jp

校長: 佐藤 拓史
 副校長: 小原 幸尋
 教職員数: 27名
 生徒数: 304名 学級数: 12



学校教育目標

人間性豊かな心を持ち、たくましい実践力のある生徒の育成
 自ら考え、進んで学ぶ生徒
 礼節を重んじ、勤労と奉仕に励む生徒
 心身を鍛え、向上意欲に燃える生徒

目指す生徒の姿

- 基本的な生活習慣が身についている生徒
- 基本的な学習習慣が身についている生徒
- 生活の中に読書の習慣が定着している生徒
- 明るくさわやかに人と関わり合うことのできる生徒
- 目標に向かって努力することができる生徒
- 自他の生命を尊重し、主体的に安全な行動ができる生徒
- 地域への理解を深め、主体的に関わりようとする生徒

研究主題

一人一人が自ら学び続ける学習集団づくり
 ～基礎・基本を身につける指導の工夫～

重点施策

- 1 生徒理解を基にした指導に努める。
- 2 自分の考えを相手に伝え、相手の考えをよく聞く指導に努める。
- 3 いじめや暴力を許さず、さわやかな良い人間関係を築くことのできる生徒を育成する。
- 4 安全な学校生活と、自他の生命を守り抜く防災教育・安全教育の充実に努める。
- 5 花中生としての誇りを持ち、未来を担う地域の人材としての生徒の育成に努める。
- 6 特別支援学級における特性に応じたきめ細かな指導と、通常の学級における特別な支援を要する生徒への支援の在り方を工夫し、教職員間での情報共有と共通実践に努める。
- 7 児童福祉関係者と連携会議を開催し、情報共有に努める。
- 8 生徒の主体的な生活設計と実践、家族と共に過ごす時間の確保、教職員のワークライフバランスの保障のため、部活動及び育成会活動では、部活動休止日・休養日の遵守、持続可能な部活動についての検討などを行います。
- 9 様々な情報端末の適切な利用について、保護者と連携して指導する。
- 10 学校集金の方法と部活動に関する集金について検討を行う。

沿革

平成17年4月1日、花泉南中学校と花泉北中学校が統合し、町内唯一の中学校として開校した。令和5年度から町内6つの小学校(永井、涌津、油島、花泉、老松、金沢)が統合し、令和6年度からは統合した花泉小学校を卒業した児童が本校へ進学する。学校に対する地域住民の関心も高く本校の教育活動への期待が大きい。

「文武両道・花と歌」を合い言葉に教育活動を展開している。特に合唱活動では、特設合唱部が令和4年度全日本合唱コンクール東北大会へ出場するなど実績を重ねており、あいさつ運動と合わせ本校の伝統として脈々と引き継がれている。

また、運動部の活動も活発で、これまで多くの部が各種大会で成果を挙げている。特に、平成30年度は、ソフトボール部が東北大会優勝、全国大会に3年連続出場し、第3位という輝かしい成績を残した。また、令和4年度は、女子卓球部が岩手県中学校新人大会で団体戦優勝を果たした。

大東中学校

〒029-0523
 一関市大東町摺沢字上堺ノ沢21-1
 TEL: 75-2227 FAX: 75-2593
 E-mail: daichu@city.ichinoseki.iwate.jp

校長: 佐々木 晋
 副校長: 菊池 啓志
 教職員数: 22名
 生徒数: 250名 学級数: 10



教育目標

校訓: 切磋琢磨 自他共榮

～ふるさと大東を愛し、主体的に考え、心豊かに、心身を鍛える生徒の育成～

- 知 ○ 主体的に学び、広く深く考え、知性を高める生徒
- 徳 ○ 思いやりをもち、互いに認め合う、しなやかな生徒
- 体 ○ 自ら粘り強く鍛え、健康でたくましい生徒

研究主題

- (1) 研究主題
 「主体的・対話的で深い学び」の追求
 ～周囲の仲間と話したくなる発問作りの工夫を通して～
- (2) 研究の内容
 ① 各教科の特性に応じ、生徒が「深い学び」を獲得している姿とはどのような姿か検討する。
 ② ①の姿を目指して、生徒の学習活動が「主体的・対話的」になる発問づくりを工夫する。
 ③ 研究授業を行い、提供授業における発問が「主体的・対話的」な学習を促していたか、「深い学び」につながっていたか検証し、次の授業に生かす。

特色ある教育活動

1. 生徒同士の望ましい人間関係づくりを図るとともに、集団の一員としての自覚と自己肯定感・自己有用感並びに成就感を育むために、節目となる行事を中核に据えた6期による教育活動を展開する。
 <テーマ> 年間テーマ「お互いを知り、良さを認め、より高い自分に挑戦し続ける！」
 第1期 新しい出発 第4期 連帯の喜び
 第2期 目標への挑戦 第5期 自己実現への飛躍
 第3期 自律の生活 第6期 誇りある大東中
2. 体験学習の充実
 社会体験学習(大東地域内で) 校外体験学習
3. 活発な生徒会活動
 (1) 集団規律の高揚
 (2) 委員会活動による生活の質の向上
 (3) ボランティア、福祉・奉仕活動、学区内の地域行事への参加・協力

沿革

- 昭22.4 大原町立大原中学校創立 興田村立興田中学校創立(中川分校、天狗田分室、丑石分室設置)
- 昭23.1 内野分校開校
- 昭30.4 町村合併により大東町立大原中学校と改称、同じく大東町立興田中学校と改称
- 昭32.4.1 摺沢中学校・渋民中学校を統合。大東町立大東中学校開校
- 昭44.4 曾慶中学校を大東町立大東中学校に一部統合
- 平17.1.1 曾慶全域を大東町立大東中学校へ編入
- 平17.9.20 一関市立大東中学校に校名変更(市町村合併)
- 平26.4.1 猿沢中学校閉校に伴い、猿沢地区を学区に編入
- 令5.4 大東地域三中学校統合、新生大東中学校開校

千 厩 中 学 校

〒029-0803
 一関市千厩町千厩字上駒場195-5
 TEL : 53-2146 FAX : 53-2301
 E-mail : senchu@city.ichinoseki.iwate.jp

校 長 : 菊 池 弘 明
 副 校 長 : 佐 々 木 広 一
 教 職 員 数 : 19 名
 生 徒 数 : 221 名 学 級 数 : 11



教育目標

東山の雄としての誇りを持ち
 豊かな人間性に支えられたよりよい中学校生活を目指し
 知恵と心と体を鍛える生徒を育成する

研究主題

自ら考え、主体的に判断し、表現できる生徒の育成
 ～カリキュラム・マネジメントを生かした復興教育の推進を通して～

特色ある教育活動

千厩中学校まなびフェスト
 〈次代を担う千中生の『生きる力』を育みます〉

確かな学力の定着

- 1 学習内容が定着していると思う生徒の割合を70%以上にします。
- 2 目標をもって家庭学習に取り組む生徒の割合を70%以上にします。

豊かな人間性の育成

- 1 復興教育を意識した生活を送る生徒の割合を80%以上にします。
- 2 将来の夢やつきたい仕事など具体的な目標を持つ生徒の割合を70%以上にします。

健やかな心身の育成

- 1 日ごろから健康を意識した生活を送る生徒の割合を100%にします。
- 2 新体力テストで「A・B・C」の段階の生徒の割合を85%以上にします。

地域に開かれた学校

- 1 子供が学校から満足して帰ってきていると思う保護者の割合を70%以上にします。
- 2 学校自己評価及び学校評価結果を公表し、学校経営の改善に努めます。

沿 革

平成12年 4月 統合千厩中学校開校
 8月 ソフトボール部県大会、東北大会優勝 全国大会出場
 14年11月 校舍等落成式
 15年 4月 学力向上フロンティアスクール県指定（2年間）
 16年 4月 少人数学級指定
 8月 ソフトボール部県大会、東北大会優勝 全国大会出場
 17年 3月 校舎南側校庭整備
 9月 新市誕生、一関市立千厩中学校に改名
 18年 4月 数学教科書研究・市教委指定
 19年 8月 ソフトボール部県大会優勝 全国大会出場
 21年 4月 岩手県立清明支援学校千厩分校設置
 22年 4月 教育課程一般市教委指定（2年間）
 23年10月 学校公開研究会（教育課程一般）
 24年 7月 通信陸上県大会 低学年女子4×100mリレー1位
 25年 8月 太陽光発電パネル工事着工（26年2月稼働）
 26年 8月 ソフトボール・バドミントン男子ダブルス県大会優勝 東北大会出場
 26年 9月 県新聞教育研究大会
 27年 7月 ソフトボール部県大会優勝
 28年11月 県新人大会男子バドミントン部優勝
 29年 7月 バドミントン部県中学校総合体育大会 男子団体優勝
 11月 バドミントン部県新人大会 男子団体・シングルス・ダブルス優勝
 30年 7月 バドミントン部県大会 男子シングルス優勝
 令和元年10月 エアコン設置完了
 野球部県新人大会 優勝
 創立20周年記念生徒会歌「開歌」制定
 令和 4年10月 ソフトボール部県新人大会優勝
 （千厩・大東・奥田・東山・藤沢中学校 合同チーム）

東 山 中 学 校

〒029-0302
 一関市東山町長坂字北山谷46
 TEL : 47-2108 FAX : 47-3956
 E-mail : higachu@city.ichinoseki.iwate.jp

校 長 : 藤 村 洋
 副 校 長 : 村 上 花 恵
 教 職 員 数 : 17 名
 生 徒 数 : 132 名 学 級 数 : 8



教育目標

- (1) 確かめる学習 「知育」
- (2) 豊かな心 「徳育」
- (3) 逞しい体 「体育」
- (4) 節度ある生活 「規律」

本年度教育活動上の重点（東山中学校グランドデザイン）
 よく見て、よく聞き、自ら行動

研究主題

「自分の思いや考えを豊かに表現できる生徒の育成」
 ～根拠をもとに表現する活動を通して～

特色ある教育活動

- 1 読書活動の推進
 - ・全校朝の10分間読書の実施
- 2 ボランティア活動の推進
 - ・全校生徒による通学路美化、清掃活動
 - ・生徒会主催による資源回収を、PTAとの連携のもとに実施
 - ・生徒会が中心となった社会福祉施設との交流活動
- 3 地域行事への生徒の積極的な参加
 - ・毎年開催の「唐梅館絵巻」祭に3年生が参加
- 4 総合的な学習における地域学習
 - ・1学年「東山を知る」～調査、研究活動
 （東山和紙や紫雲石硯の講演、見学や体験学習を通して）
 - ・2学年「生き方を学ぶ」～地域内社会体験学習
 （働くことの意義、人々の生き方や職業観に触れる体験を通して）
 - ・3学年「生き方を考える」～課題研究と提言
 （被災地訪問や修学旅行から地域を見つめ直す体験を通して）

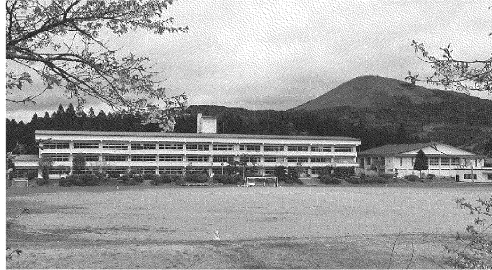
沿 革

昭43. 4 長坂、田河津、松川の三中学校を統合（名目）し、東山中学校創立。
 44.12 校歌制定。（鈴木林蔵氏作詞、作曲）
 45. 4 実質統合東山中学校発足。生徒数626名
 48.10 県「道徳」講習会公開研究会開催。
 49.10 県「理科」公開研究会開催。
 53.10 文部省指定「生徒指導」公開研究会開催。
 55.10 文部省指定「道徳」公開研究会開催。
 平 2.11 県指定「教育課程」公開研究会開催。
 9.11 創立30周年記念式典挙行。
 17. 9 一関市との合併により一関市立東山中学校となる。
 21. 3 第一体育館及びクラブハウス改築工事完了。
 24.11 仮設校舎竣工。
 25. 3 教室棟解体。
 26. 3 新校舎完成。
 27. 9 大規模改修等工事完了。
 29.10 創立50周年記念式典挙行。
 30.11 一関市教委指定「教育課程」学校公開研究会開催。
 令 4・5年度 地域交通安全モデル校 及び ハンドコミュニケーションモデル校指定。

室根中学校

〒029-1202
一関市室根町矢越字五反田41-2
TEL : 64-2131 FAX : 64-3934
E-mail : murochu@city.ichinoseki.iwate.jp

校長：菅原 宰喜
副校長：那須 聡
教職員数：12名
生徒数：86名 学級数：4



沿革

- 昭46. 4. 1 統合室根中学校創立
- 48. 1.30 新校舎落成
- 48. 4. 1 実質統合中学校として発足
- 48. 8.13 屋内体育館完成
- 57. 11.28 統合10周年記念式典
- 58. 1.12 柔剣道場完成
- 平 4.12. 5 統合20周年記念式典
- 9.10.24 文部省指定生徒指導総合推進校学校公開
- 10.11.30 クラブハウス完成
- 14.11.30 統合30周年記念式典
- 17. 9.20 一関市立室根中学校改称
- 17.12.18 全国中学校駅伝大会出場（男子）
- 19.12. 9 岩手県学校歯科保健最優秀校受賞
- 21.11.16 校舎耐震補強（建築）工事竣工
- 25. 4.21 盛岡一周継走大会優勝（女子）
- 25.10.10 一関市教育委員会指定学校公開
- 27.10. 4 東北PTA連絡協議会長表彰受賞
- 令 5.11. 5 統合50周年記念式典

教育目標

- 心身共に健康で、自ら行動できる人間性豊かな生徒の育成
(生きる力)
- (1) 意欲をもち、主体的に学ぶ生徒 (確かな学力)
 - (2) 心豊かで、思いやりのある生徒 (豊かな人間性)
 - (3) 体を鍛え、最後までやり抜く生徒 (健康・体力)

研究主題

主体的な学習を支える確かな学力を育成する学習指導のあり方
～ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、
基礎基本の定着と学習意欲の高まりを目指して～

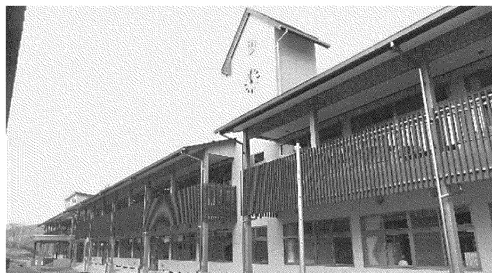
特色ある教育活動

- (1) 学力向上を目指し、生徒個々の能力の伸長を図る学習の展開
- (2) 信頼を深め、心の豊かさを育てる生徒指導
 - ・生徒理解に努め、温かい人間関係の基に展開される生徒指導
 - ・挨拶・歌声の響く学校、美しい学校を目指し、充実感・存在感がもてる活動の展開（合唱集会、生徒集会、花壇整備）
- (3) 自主的・積極的に実践する態度を育てる特別活動
 - ・喜び・充実感を味わえる2大行事（体育祭、文化祭）の実施
 - ・自主性を育て、連帯感を高める宿泊研修、修学旅行の実施（1、3年）
 - ・生き方指導に根差した進路指導・キャリア教育の充実（2年生：社会体験学習 3年生：上級学校説明会）

川崎中学校

〒029-0202
一関市川崎町薄衣字上段1
TEL : 43-3115 FAX : 43-3608
E-mail : kawachu@city.ichinoseki.iwate.jp

校長：眞島 繁明
副校長：楠美 富栄
教職員数：13名
生徒数：58名 学級数：5



沿革

- 昭22. 4. 1 薄衣村立薄衣中学校、門崎村立門崎中学校開校
- 37. 4. 1 両校統合し、川崎村立川崎中学校と改称
- 40. 4. 1 川崎村立川崎中学校校舎落成
- 41. 2. 1 川崎中学校校歌制定
- 平 3.10.16 文部省指定 武道指導推進校学校公開
- 8.11. 1 文部省指定 道徳教育推進校道徳教育研究発表会
- 9. 6.18 環境省水質保全局 水環境賞受賞
- 14.10.25 創立40周年記念式典開催
- 15. 4. 1 岩手県内初の二学期制開始
- 17. 1.13 岩手県学校歯科保健最優秀校受賞
- 19. 9.20 市町村合併により一関市立川崎中学校と改称
- 21. 1.27 新グラウンド完成
- 21. 4.23～県内初の沖縄学習旅行
- 23.11. 9 新校舎落成
- 24. 3. 9 新体育館落成
- 24.11.10 落成式・創立50周年記念事業開催
- 25. 3.22 外構工事完了
- 27.11. 6 一関市教育委員会指定学校公開研究会開催
- 30.10.19 「社会を明るくする運動」法務大臣表彰
- 令 4.11.12 創立60周年記念式典挙行政

教育目標

豊かな心と進んで学ぶ心を持ち、明るく逞しく生きる生徒の育成



研究主題

主体的に学習に取り組む生徒の育成
～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実践を通して～

特色ある教育活動

- (1) 習熟と活用のバランスに配慮した「わかる授業」授業での困り感や意欲向上に沿った「個別の指導」
 - ・資質・能力の定着に向けた授業時間の確保と授業展開の工夫
 - ・授業展開での個別最適な学び（指導の個別化）の工夫
 - ・家庭学習と宿題の工夫と継続
 - ・各種調査等の分析と活用
- (2) 読書活動の推進
 - ・テーマ読書の推進、「読書通帳」の活用
- (3) 互いの違いを認め、正義と思いやりのある学校生活づくり
 - ・明るく挨拶と温かい言葉づかいの徹底
 - ・いじめ撲滅集会、いじめ撲滅宣言の実施
 - ・縦割り班による活動の充実
 - ・自己の考えを発信し、他者の考えを尊重する「道徳」の時間の充実
- (4) 生徒会活動等への積極的参加促進
 - ・川崎中3つの光「合唱、清掃、挨拶」の推進
 - ・ボランティア活動、地域行事の推進
- (5) 規則正しい生活習慣、健康習慣の確立
 - ・スコラ手帳による計画的な家庭学習と質の向上
 - ・テレビ、ゲーム、スマホ等、家庭におけるルールづくりの推進
- (6) キャリア教育・いわての復興教育の充実
 - ・進路学習、職場体験学習、防災学習の充実
 - ・キャリア教育の土台である「時を守り」「場を清め」「礼を正す」の啓発と徹底・継続

藤 沢 中 学 校

〒029-3405
 一関市藤沢町藤沢字狩野40-3
 TEL : 63-2323 FAX : 63-2611
 E-mail : fujichu@city.ichinoseki.iwate.jp

校 長 : 廣 澤 正 紀
 副 校 長 : 菅 野 太 郎
 教職員数 : 20名
 生 徒 数 : 150名 学級数 : 10



沿 革

- 平16. 4. 1 旧藤沢・黄海の2中学校が統合し、藤沢町立藤沢中学校創立
 11. 8 技術棟改修工事完了
 20. 8. 3 校舎移転
 仁郷から藤沢字狩野40-3への校舎移転
 23. 9. 26 合併により一関市立藤沢中学校となる
 24. 3. 7 東日本大震災災害復旧工事完了
 25. 7. 10 創立10周年記念講演会実施
 26. 8. 18 屋内運動場耐震改修工事完成
 30. 4. 1 難聴学級新設
 令 2. 4. 1 一関市教育委員会研究指定（教育課程一般）
 2. 4. 30 屋外トイレ完成
 3. 10. 27 一関教育委員会指定学校公開研究会開催

教育目標

人間尊重の精神に徹し、豊かな人間性と創造性に富み、最後までやりとげるたくましい生徒を育成する。

	東卓の書より	目指す生徒像
知育	為己…己のために為す	学習に意欲的に取り組み自己実現を図る生徒
徳育	遂志…志を遂げる	目標を持って努力する生徒
体育	躍清…清々しく躍る	心豊かでたくましい生徒

研究主題

主体的に学習に取り組む生徒の育成
 一単元を見通し、振り返りから組み立てる授業実践を通して一

特色ある教育活動

- まなびフェストの取り組みを通して、「知・徳・体」の調和のとれた生徒の育成、「生きる力」を育む教育課程の展開を図る。
- 教職員が課題意識を持ち、連携して学校力向上（生徒の力をつける指導）を図る。
- 家庭・地域と連携し、協力を得ながら相互交流の指導を行う。
 - 野焼祭への参加（作品制作、セレモニーへの参加）
 - オーストラリア・セントラルハイランズ市やベトナム・ホーチミン市の高校生・大学生との交流

県立 一関第一高等学校附属中学校

URL:<http://www2.iwate-ed.jp/ic1-h/index.html>

〒021-0894
 一関市磐井町9-1
 TEL : 23-4411 FAX : 23-4413
 E-mail : ic-h@iwate-ed.jp

校 長 : 三 浦 立
 副 校 長 : 小 原 亮
 教職員数 : 20名
 生 徒 数 : 210名 学級数 : 6



沿 革

- 平成21年4月1日 岩手県立一関第一高等学校附属中学校創立
 21年4月7日 開校式、入学式
 21年4月25日 P T A 結成総会
 24年3月18日 第1回卒業式

教育理念

中高一貫教育のもと、特色ある教育活動を展開し、豊かな人間性と高い知性を合わせ持ち、社会の進歩と発展に貢献する次世代のリーダーを育成する。

教育目標

岩手で、日本で、世界で活躍するリーダーの育成

特色ある教育活動

- 主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業の充実と学力向上
 - 他者との協働による学習活動の充実
 - モジュールによる「国語・数学・英語」の時数増
 - レポート作成やプレゼンテーション等の学習活動の充実
 - S S H指定校としての探求的な学習（中3と高1合同）
- 「高志タイム」を中心としたキャリア教育の充実
 - 「職業や自分の将来に関する課題」、「学校の特色に応じた課題」、「生徒の興味・関心に基づく課題」について探求的な学習を展開
- 中高一貫校としてのメリットを生かした取組
 - 高校生や大学生から学ぶ機会の設定
 - 高校進路課との連携
 - 体育祭、文化祭の中高合同実施
- 生徒一人ひとりに寄り添う生徒指導の充実
 - 全生徒を対象に年間4回以上の教育相談を実施
 - アンケート調査等による諸問題の早期発見
 - 保護者との希望面談、三者面談の実施
- 品格と活力のある学校づくり
 - 中学生段階で身につけさせたい生活習慣の徹底
 - 「附中三氣」を意識した学校生活
 - 生徒会活動や部活動を自主的、自発的な活動として支援